

2025年度【前・後期】
授業改善アンケート集計結果

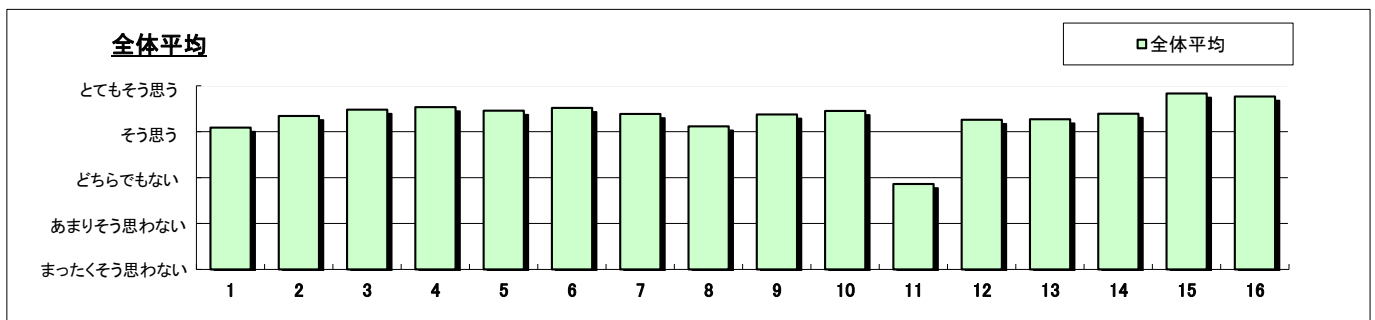
大学	
P.2	全体
授業形態別	
P.4	講義
P.6	語学
P.8	演習・ゼミ
P.10	スポーツ・ウエルネス実技
科目開設部門別	
P.12	経済学部
P.14	文芸学部
P.16	法学部
P.18	社会イノベーション学部
P.20	共通教育研究センター
P.22	データサイエンス教育研究センター
P.24	国際センター
P.26	キャリアセンター
P.28	学芸員
前後期比較	
P.30	各設問の回答平均値
P.31	各選択肢の回答率
P.32	授業形態別
P.36	科目開設部門別
大学院	
P.42	全体

対象	大学全体	実施対象科目数(A)+(B)	2,680	実施科目数(C)+(D)	2,281	延べ履修者数	92,227
		実施必須科目数(A)	1,686	実施科目数(C)	1,611	延べ回答者数	53,603
		実施任意科目数(B)	994	実施科目数(D)	670		

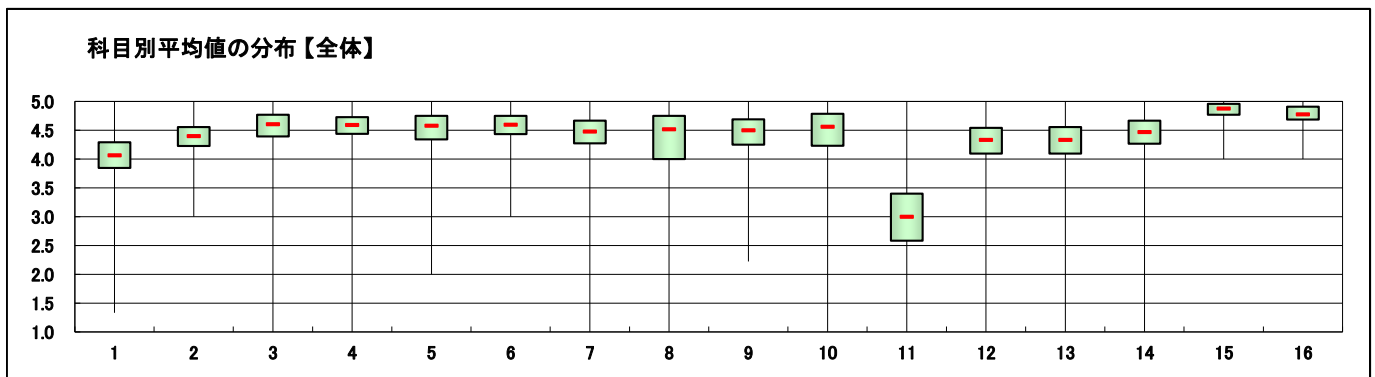
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.09	0.03	759	518	9,726	22,369	17,621	50,993	2,610
				1.5	1.0	19.1	43.9	34.6		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.34	0.49	23,514	23,129	3,526	948	216	51,333	2,270
				45.8	45.1	6.9	1.8	0.4		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.48	0.39	31,306	15,826	3,009	1,183	371	51,695	1,908
				60.6	30.6	5.8	2.3	0.7		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.54	0.54	31,294	17,400	2,519	354	108	51,675	1,928
				60.6	33.7	4.9	0.7	0.2		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.46	0.58	30,253	16,432	3,577	1,130	256	51,648	1,955
				58.6	31.8	6.9	2.2	0.5		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.52	0.50	30,235	16,211	3,083	483	96	50,108	3,495
				60.3	32.4	6.2	1.0	0.2		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.39	0.57	28,002	17,381	4,785	1,197	287	51,652	1,951
				54.2	33.7	9.3	2.3	0.6		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.12	0.39	24,017	13,307	8,790	2,489	1,454	50,057	3,546
				48.0	26.6	17.6	5.0	2.9		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.38	0.55	27,727	17,021	5,450	933	332	51,463	2,140
				53.9	33.1	10.6	1.8	0.6		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.45	0.08	2,476	6,655	40,581	912	789	51,413	2,190
				4.8	12.9	78.9	1.8	1.5		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.86	0.07	3,915	9,440	20,886	10,096	7,192	51,529	2,074
				7.6	18.3	40.5	19.6	14.0		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.26	0.78	23,105	20,771	6,152	1,185	407	51,620	1,983
				44.8	40.2	11.9	2.3	0.8		
13	この授業のレベルは適切であった	4.27	0.75	23,873	20,176	5,595	1,705	316	51,665	1,938
				46.2	39.1	10.8	3.3	0.6		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.39	0.75	26,881	19,035	4,254	802	297	51,269	2,334
				52.4	37.1	8.3	1.6	0.6		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	4.83	0.76	540	78	13	0	1	632	52,971
				85.4	12.3	2.1	0.0	0.2		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.77	0.64	508	100	19	2	1	630	52,973
				80.6	15.9	3.0	0.3	0.2		

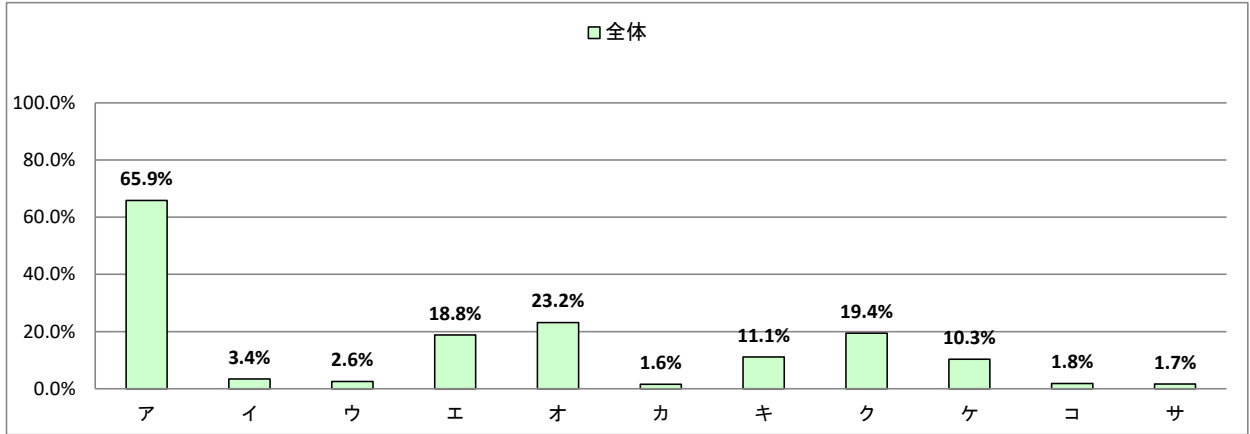


- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して設定して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



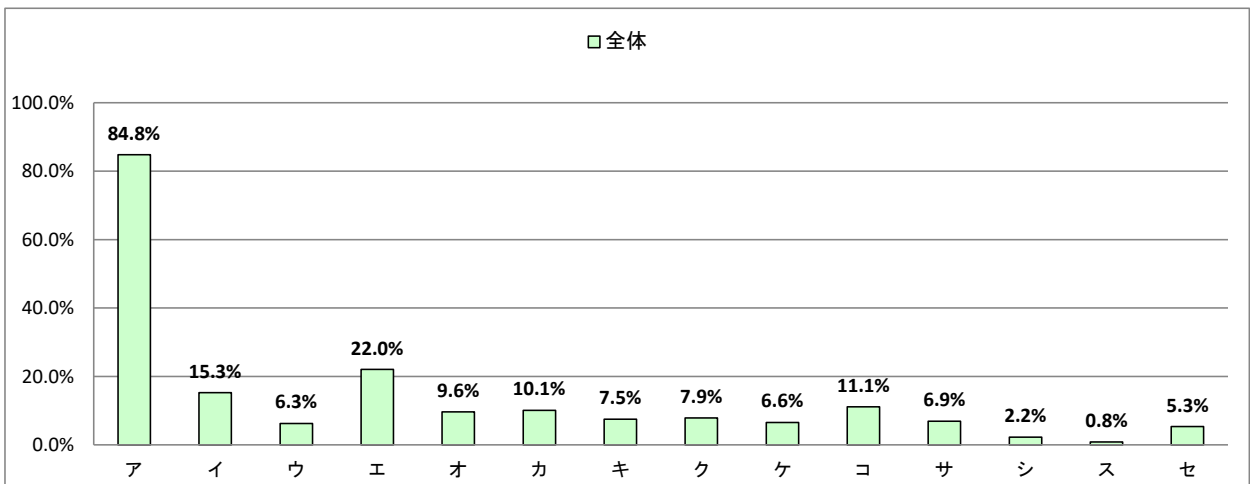
Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

		全体	
選択肢		回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	35,310	65.9%
イ	外部講師招へい	1,816	3.4%
ウ	フィールドワーク	1,380	2.6%
エ	質疑応答	10,097	18.8%
オ	学生によるコメントペーパー	12,412	23.2%
カ	反転授業	840	1.6%
キ	プレゼンテーション	5,963	11.1%
ク	グループワーク	10,403	19.4%
ケ	ディスカッション	5,513	10.3%
コ	ディベート	990	1.8%
サ	問題解決型授業	887	1.7%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。
身についた資質・能力をすべてマークしてください。

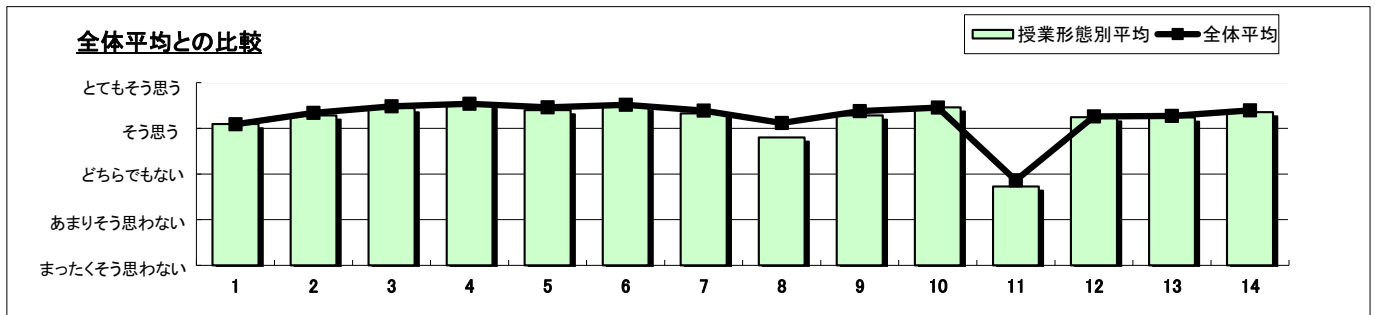
		全体	
選択肢		回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	45,468	84.8%
イ	論理的思考力	8,189	15.3%
ウ	数理的な能力	3,362	6.3%
エ	言語運用能力	11,810	22.0%
オ	構想力	5,166	9.6%
カ	柔軟な発想力	5,410	10.1%
キ	俯瞰(ふかん)力	4,003	7.5%
ク	課題発見力	4,213	7.9%
ケ	課題解決力	3,521	6.6%
コ	コミュニケーション能力	5,962	11.1%
サ	プレゼンテーション能力	3,717	6.9%
シ	人脈形成力	1,194	2.2%
ス	統率力	432	0.8%
セ	協働能力	2,851	5.3%



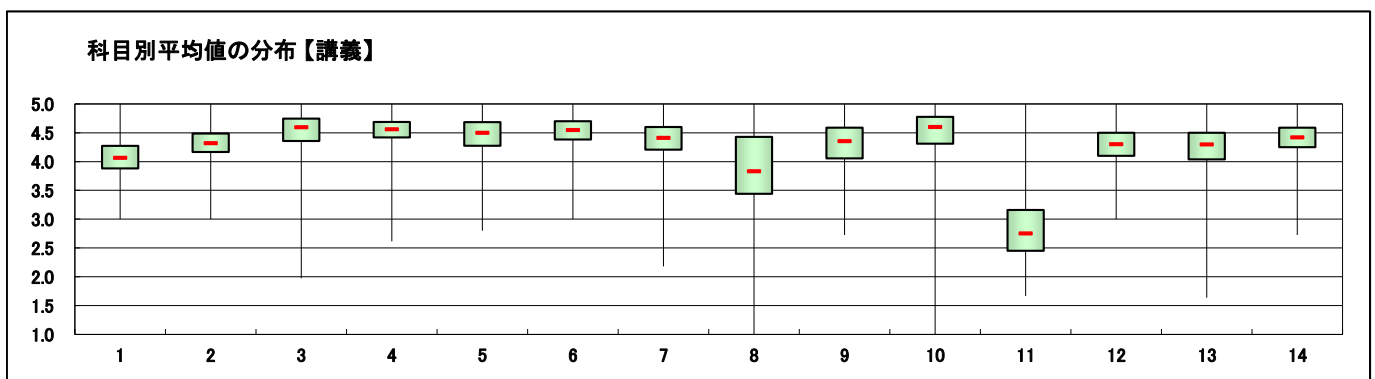
授業形態	講義	実施対象科目数(A)+(B)	811	実施科目数(C)+(D)	749	延べ履修者数	60,955
		実施必須科目数(A)	756	実施科目数(C)	714	延べ回答者数	29,202
		実施任意科目数(B)	55	実施科目数(D)	35		

設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.09	0.04	444 1.6	269 1.0	5,278 19.0	12,051 43.4	9,695 35.0	27,737	1,465
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.28	0.50	11,594 41.6	13,370 47.9	2,250 8.1	557 2.0	124 0.4	27,895	1,307
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.44	0.39	16,519 58.8	8,767 31.2	1,787 6.4	755 2.7	268 1.0	28,096	1,106
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.51	0.53	16,409 58.4	10,002 35.6	1,399 5.0	204 0.7	66 0.2	28,080	1,122
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.40	0.56	15,328 54.6	9,612 34.3	2,243 8.0	719 2.6	161 0.6	28,063	1,139
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.47	0.48	15,271 57.2	9,136 34.2	1,878 7.0	325 1.2	71 0.3	26,681	2,521
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.33	0.57	14,288 50.9	9,947 35.4	2,799 10.0	830 3.0	202 0.7	28,066	1,136
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.80	0.38	9,394 35.3	7,068 26.5	6,883 25.8	2,074 7.8	1,228 4.6	26,647	2,555
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.28	0.52	13,533 48.4	9,840 35.2	3,694 13.2	645 2.3	234 0.8	27,946	1,256
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.46	0.06	1,268 4.5	3,489 12.5	22,102 79.1	572 2.0	496 1.8	27,927	1,275
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.73	0.08	1,683 6.0	4,402 15.7	11,275 40.3	5,890 21.0	4,738 16.9	27,988	1,214
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.24	0.79	12,117 43.2	11,747 41.9	3,274 11.7	688 2.5	232 0.8	28,058	1,144
13	この授業のレベルは適切であった	4.24	0.75	12,362 44.0	11,430 40.7	3,129 11.1	987 3.5	179 0.6	28,087	1,115
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.35		13,804 49.5	10,910 39.1	2,514 9.0	479 1.7	167 0.6	27,874	1,328

※設問15～16は非表示です。



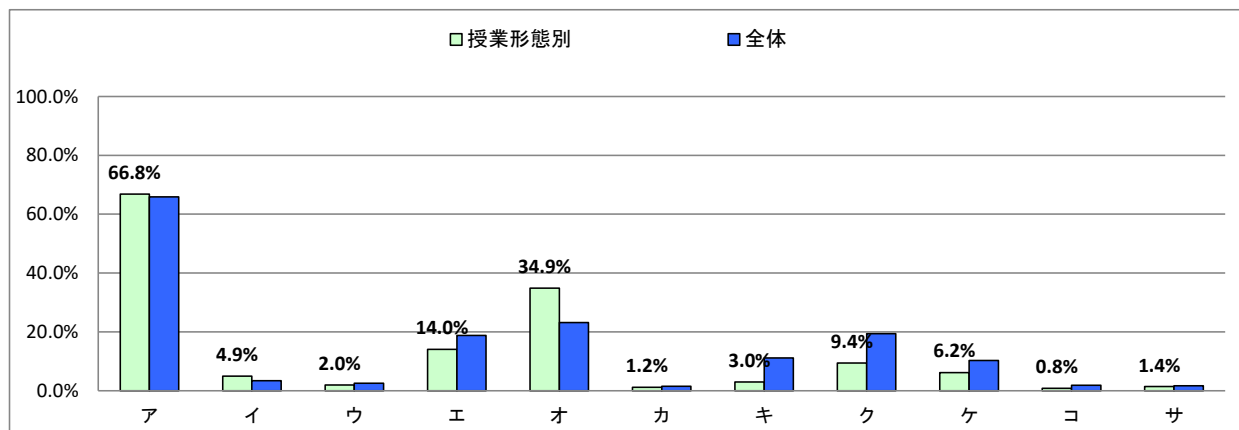
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

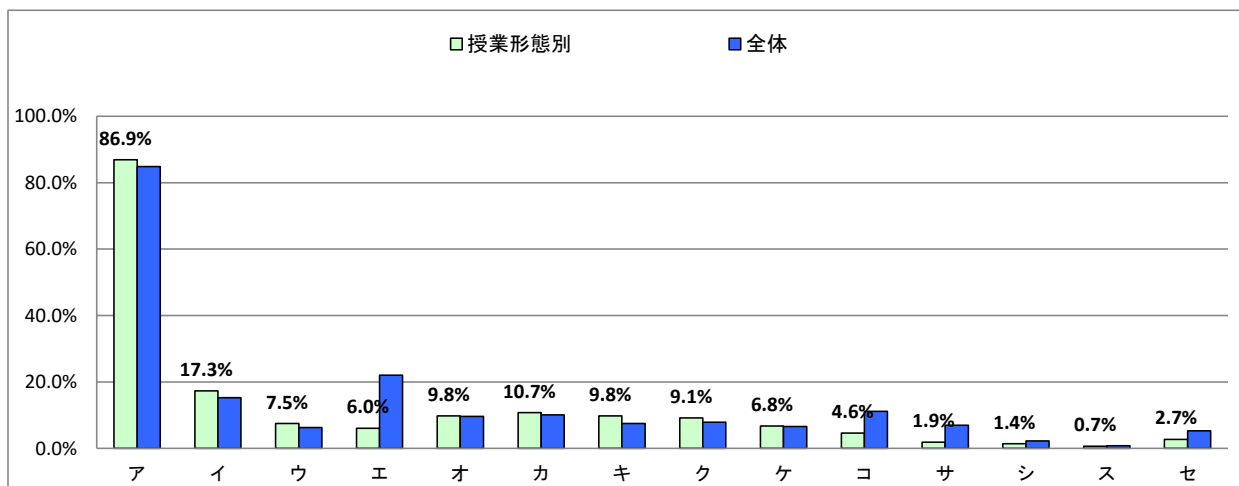
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア 課題(レポート等)	19,507	66.8%	65.9%
イ 外部講師招へい	1,442	4.9%	3.4%
ウ フィールドワーク	581	2.0%	2.6%
エ 質疑応答	4,102	14.0%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	10,185	34.9%	23.2%
カ 反転授業	357	1.2%	1.6%
キ プレゼンテーション	862	3.0%	11.1%
ク グループワーク	2,752	9.4%	19.4%
ケ ディスカッション	1,811	6.2%	10.3%
コ ディベート	233	0.8%	1.8%
サ 問題解決型授業	408	1.4%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

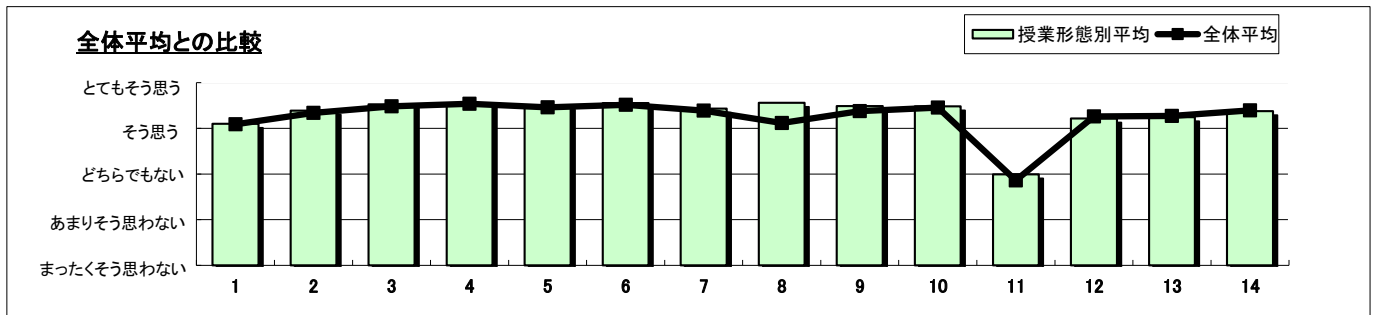
選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア この分野の知識、学力	25,371	86.9%	84.8%
イ 論理的思考力	5,045	17.3%	15.3%
ウ 数理的能力	2,190	7.5%	6.3%
エ 言語運用能力	1,763	6.0%	22.0%
オ 構想力	2,850	9.8%	9.6%
カ 柔軟な発想力	3,133	10.7%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	2,861	9.8%	7.5%
ク 課題発見力	2,667	9.1%	7.9%
ケ 課題解決力	1,974	6.8%	6.6%
コ コミュニケーション能力	1,337	4.6%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	549	1.9%	6.9%
シ 人脈形成力	410	1.4%	2.2%
ス 統率力	193	0.7%	0.8%
セ 協働能力	788	2.7%	5.3%



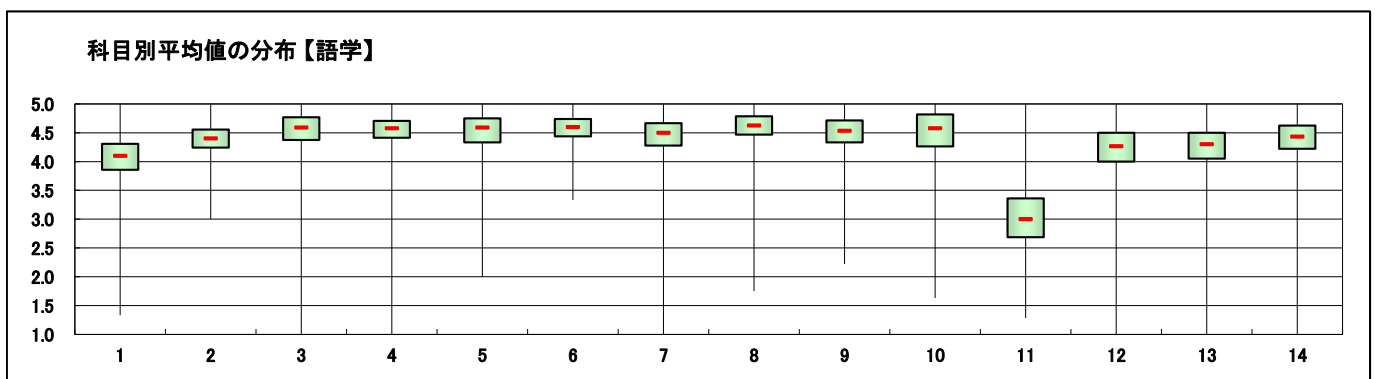
授業形態	語学	実施対象科目数(A)+(B)	1,075	実施科目数(C)+(D)	966	延べ履修者数	18,460
		実施必須科目数(A)	870	実施科目数(C)	846	延べ回答者数	15,038
		実施任意科目数(B)	205	実施科目数(D)	120		

設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.10	0.01	191 1.3	140 1.0	2,703 18.9	6,321 44.2	4,943 34.6	14,298	740
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.39	0.45	7,078 49.1	6,190 42.9	833 5.8	251 1.7	63 0.4	14,415	623
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.53	0.37	9,048 62.3	4,437 30.5	751 5.2	238 1.6	56 0.4	14,530	508
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.54	0.56	8,906 61.3	4,740 32.6	749 5.2	97 0.7	31 0.2	14,523	515
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.50	0.61	8,907 61.4	4,355 30.0	887 6.1	288 2.0	81 0.6	14,518	520
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.56	0.52	9,059 62.6	4,545 31.4	758 5.2	99 0.7	19 0.1	14,480	558
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.43	0.60	8,248 56.8	4,706 32.4	1,216 8.4	282 1.9	67 0.5	14,519	519
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.56	0.49	9,431 65.2	3,996 27.6	839 5.8	133 0.9	69 0.5	14,468	570
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.48	0.60	8,629 59.6	4,552 31.4	1,043 7.2	189 1.3	64 0.4	14,477	561
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.48	0.14	676 4.7	1,867 12.9	11,544 79.8	222 1.5	152 1.1	14,461	577
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.99	0.03	1,080 7.5	3,009 20.8	6,394 44.1	2,770 19.1	1,237 8.5	14,490	548
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.21	0.77	6,197 42.7	5,798 40.0	2,035 14.0	345 2.4	128 0.9	14,503	535
13	この授業のレベルは適切であった	4.24	0.76	6,593 45.5	5,593 38.6	1,689 11.6	522 3.6	107 0.7	14,504	534
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.38		7,476 52.0	5,322 37.0	1,226 8.5	254 1.8	106 0.7	14,384	654

※設問15～16は非表示です。



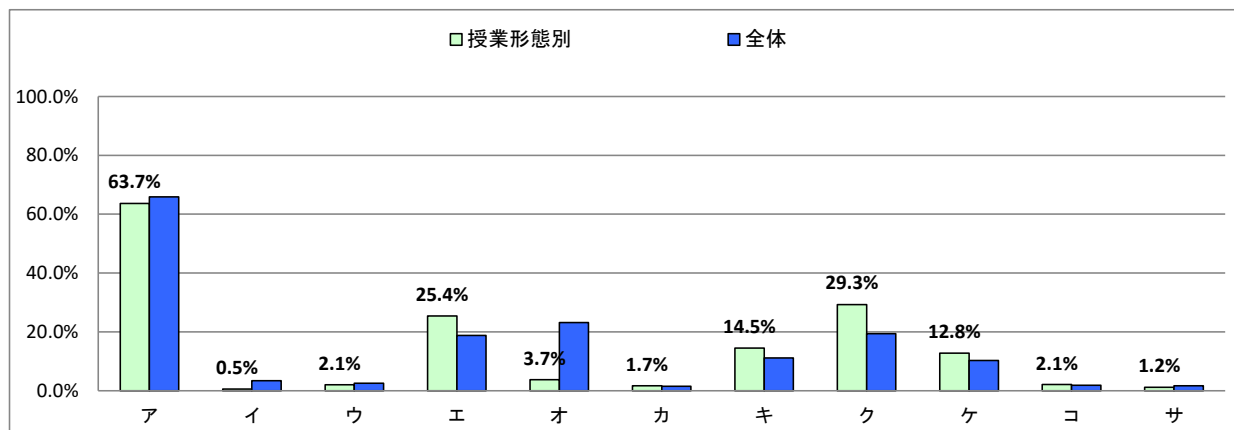
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

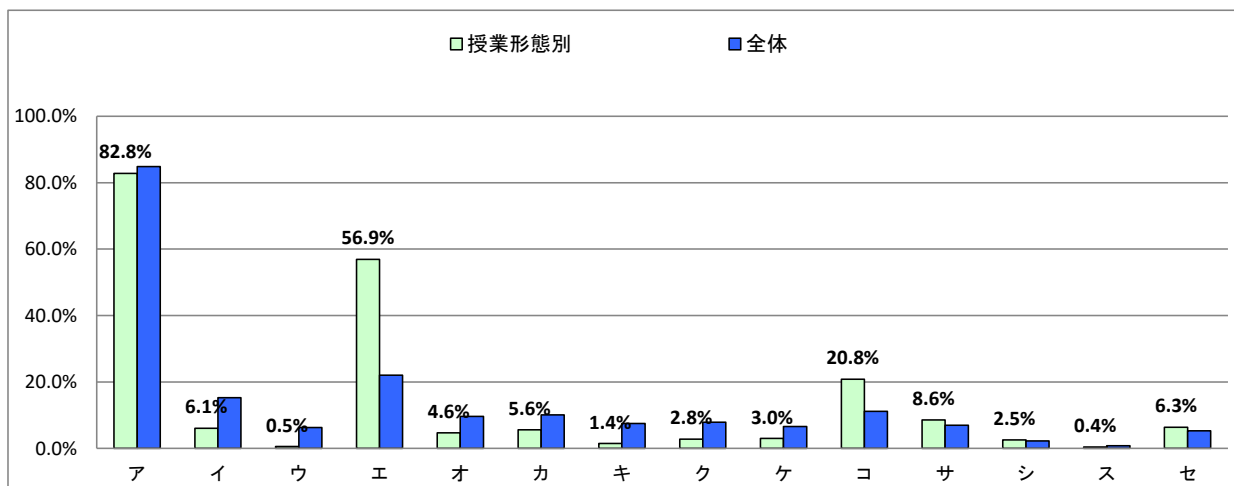
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

		授業形態別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	9,577	63.7%	65.9%
イ	外部講師招へい	82	0.5%	3.4%
ウ	フィールドワーク	311	2.1%	2.6%
エ	質疑応答	3,826	25.4%	18.8%
オ	学生によるコメントペーパー	561	3.7%	23.2%
カ	反転授業	253	1.7%	1.6%
キ	プレゼンテーション	2,178	14.5%	11.1%
ク	グループワーク	4,405	29.3%	19.4%
ケ	ディスカッション	1,927	12.8%	10.3%
コ	ディベート	316	2.1%	1.8%
サ	問題解決型授業	176	1.2%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

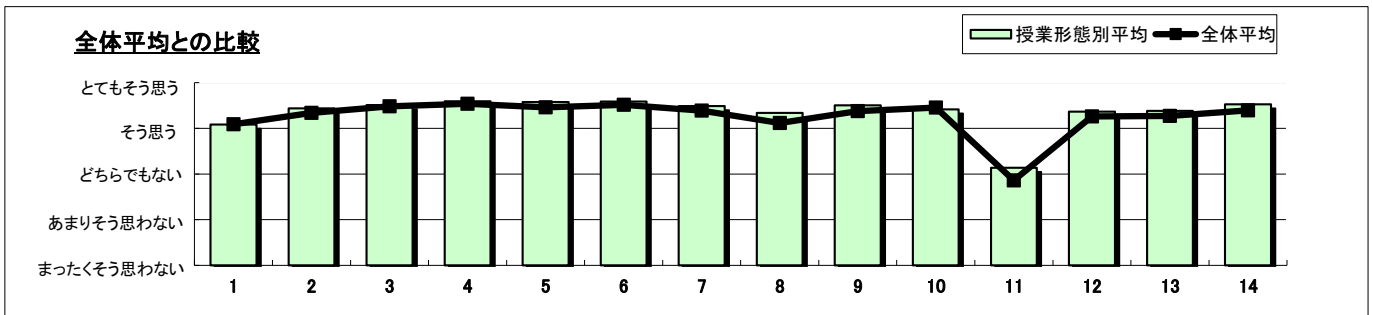
		授業形態別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	12,454	82.8%	84.8%
イ	論理的思考力	914	6.1%	15.3%
ウ	数理的な能力	79	0.5%	6.3%
エ	言語運用能力	8,558	56.9%	22.0%
オ	構想力	698	4.6%	9.6%
カ	柔軟な発想力	835	5.6%	10.1%
キ	俯瞰(ふかん)力	218	1.4%	7.5%
ク	課題発見力	418	2.8%	7.9%
ケ	課題解決力	448	3.0%	6.6%
コ	コミュニケーション能力	3,134	20.8%	11.1%
サ	プレゼンテーション能力	1,289	8.6%	6.9%
シ	人脈形成力	380	2.5%	2.2%
ス	統率力	64	0.4%	0.8%
セ	協働能力	952	6.3%	5.3%



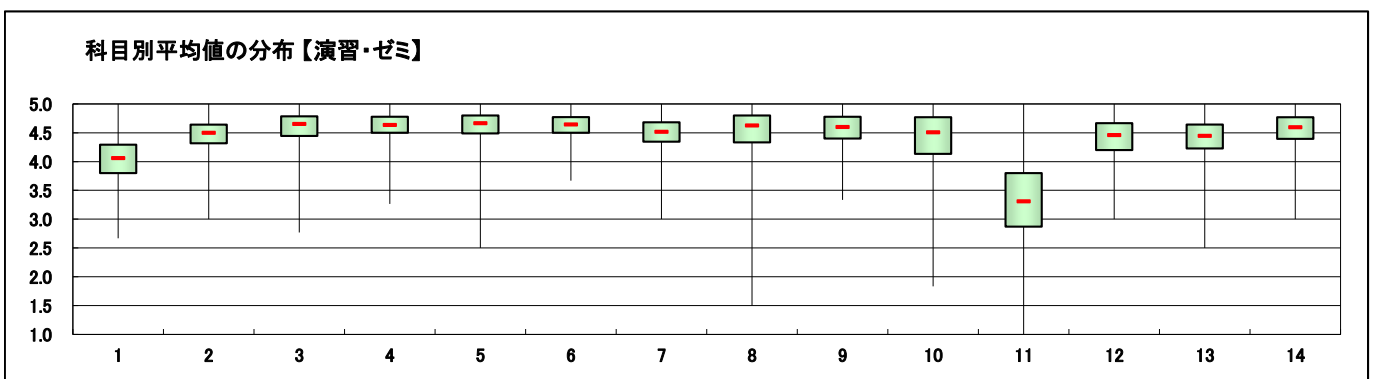
授業形態	演習・ゼミ	実施対象科目数(A)+(B)	723	実施科目数(C)+(D)	506	延べ履修者数	11,794
		実施必須科目数(A)	608	実施科目数(C)	451	延べ回答者数	8,668
		実施任意科目数(B)	115	実施科目数(D)	55		

設問	項目	平均値	設問14との相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効回答数	無答・無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.08	0.03	114 1.4	98 1.2	1,578 19.1	3,682 44.5	2,806 33.9	8,278	390
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.44	0.49	4,390 52.7	3,385 40.6	410 4.9	128 1.5	25 0.3	8,338	330
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.51	0.40	5,236 62.5	2,466 29.4	445 5.3	186 2.2	46 0.5	8,379	289
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.59	0.53	5,451 65.0	2,521 30.1	350 4.2	51 0.6	10 0.1	8,383	285
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.57	0.57	5,498 65.6	2,335 27.9	420 5.0	113 1.3	14 0.2	8,380	288
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.59	0.53	5,394 65.3	2,391 29.0	412 5.0	57 0.7	5 0.1	8,259	409
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.49	0.55	5,003 59.7	2,582 30.8	695 8.3	83 1.0	16 0.2	8,379	289
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.33	0.41	4,758 57.6	2,089 25.3	981 11.9	272 3.3	156 1.9	8,256	412
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.51	0.56	5,123 61.3	2,483 29.7	631 7.6	93 1.1	27 0.3	8,357	311
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.41	0.08	479 5.7	1,281 15.4	6,427 77.0	104 1.2	52 0.6	8,343	325
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.14	0.10	1,088 13.0	1,993 23.8	3,090 36.9	1,347 16.1	846 10.1	8,364	304
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.36	0.74	4,289 51.2	3,073 36.7	813 9.7	151 1.8	46 0.5	8,372	296
13	この授業のレベルは適切であった	4.38	0.72	4,415 52.7	3,001 35.8	746 8.9	194 2.3	28 0.3	8,384	284
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.52		5,055 60.7	2,681 32.2	497 6.0	68 0.8	22 0.3	8,323	345

※設問15～16は非表示です。



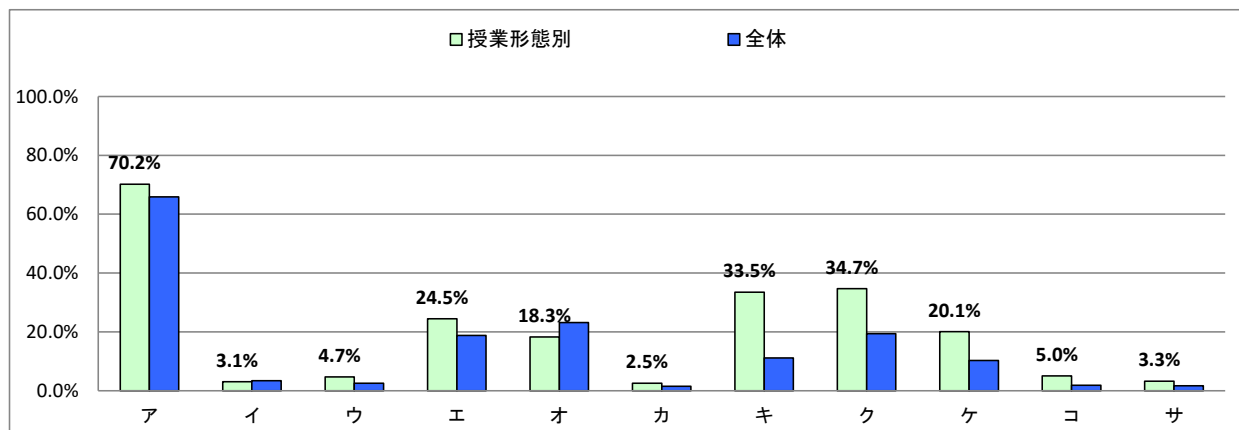
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

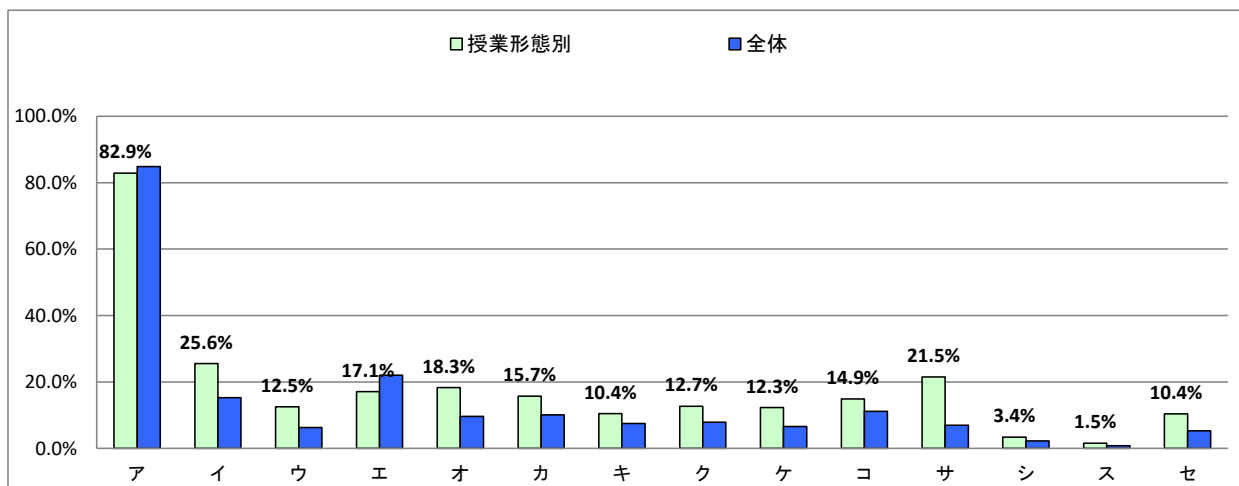
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア 課題(レポート等)	6,081	70.2%	65.9%
イ 外部講師招へい	268	3.1%	3.4%
ウ フィールドワーク	409	4.7%	2.6%
エ 質疑応答	2,120	24.5%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	1,588	18.3%	23.2%
カ 反転授業	220	2.5%	1.6%
キ プレゼンテーション	2,900	33.5%	11.1%
ク グループワーク	3,008	34.7%	19.4%
ケ ディスカッション	1,741	20.1%	10.3%
コ ディベート	435	5.0%	1.8%
サ 問題解決型授業	284	3.3%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	授業形態別		参考値
	回答数	回答率	回答率
ア この分野の知識、学力	7,182	82.9%	84.8%
イ 論理的思考力	2,215	25.6%	15.3%
ウ 数理的な能力	1,087	12.5%	6.3%
エ 言語運用能力	1,481	17.1%	22.0%
オ 構想力	1,585	18.3%	9.6%
カ 柔軟な発想力	1,365	15.7%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	905	10.4%	7.5%
ク 課題発見力	1,099	12.7%	7.9%
ケ 課題解決力	1,066	12.3%	6.6%
コ コミュニケーション能力	1,288	14.9%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	1,866	21.5%	6.9%
シ 人脈形成力	294	3.4%	2.2%
ス 統率力	133	1.5%	0.8%
セ 協働能力	898	10.4%	5.3%

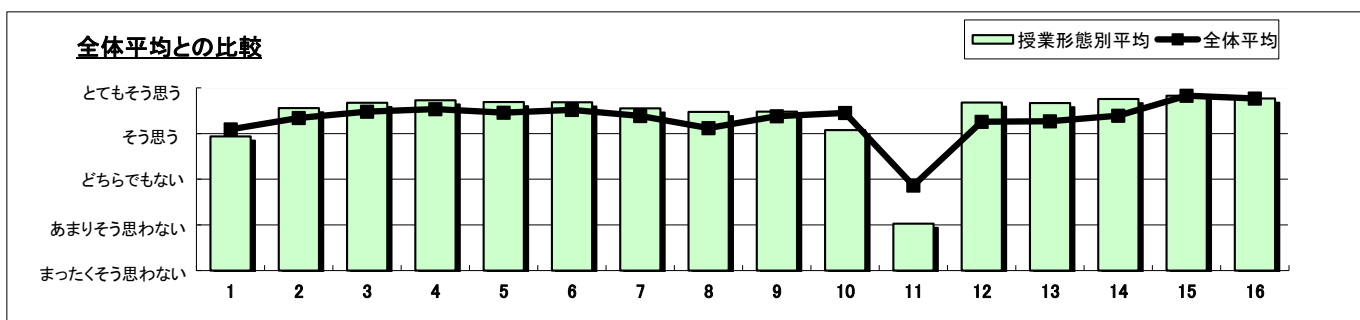


授業形態	スポーツ・ウエルネス実技	実施対象科目数(A)+(B)	71	実施科目数(C)+(D)	60	延べ履修者数	1,018
		実施必須科目数(A)	60	実施科目数(C)	51	延べ回答者数	695
		実施任意科目数(B)	11	実施科目数(D)	9		

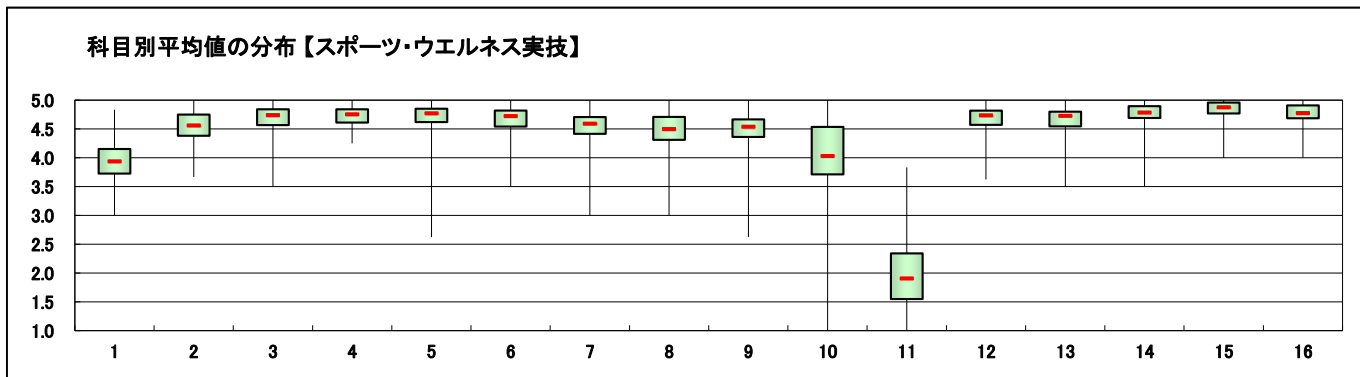
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.94	0.06	10	11	167	315	177	680	15
				1.5	1.6	24.6	46.3	26.0		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.56	0.41	452	184	33	12	4	685	10
				66.0	26.9	4.8	1.8	0.6		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.68	0.57	503	156	26	4	1	690	5
				72.9	22.6	3.8	0.6	0.1		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.73	0.57	528	137	21	2	1	689	6
				76.6	19.9	3.0	0.3	0.1		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.69	0.59	520	130	27	10	0	687	8
				75.7	18.9	3.9	1.5	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.68	0.56	511	139	35	2	1	688	7
				74.3	20.2	5.1	0.3	0.1		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.55	0.50	463	146	75	2	2	688	7
				67.3	21.2	10.9	0.3	0.3		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.47	0.39	434	154	87	10	1	686	9
				63.3	22.4	12.7	1.5	0.1		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.48	0.46	442	146	82	6	7	683	12
				64.7	21.4	12.0	0.9	1.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.07	-0.06	53	18	508	14	89	682	13
				7.8	2.6	74.5	2.1	13.0		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.03	-0.02	64	36	127	89	371	687	8
				9.3	5.2	18.5	13.0	54.0		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.68	0.79	502	153	30	1	1	687	8
				73.1	22.3	4.4	0.1	0.1		
13	この授業のレベルは適切であった	4.67	0.77	503	152	31	2	2	690	5
				72.9	22.0	4.5	0.3	0.3		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.76	/	546	122	17	1	2	688	7
				79.4	17.7	2.5	0.1	0.3		

スポーツ・ウエルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	4.83	0.76	540	78	13	0	1	632	63
				85.4	12.3	2.1	0.0	0.2		
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.77	0.64	508	100	19	2	1	630	65
				80.6	15.9	3.0	0.3	0.2		



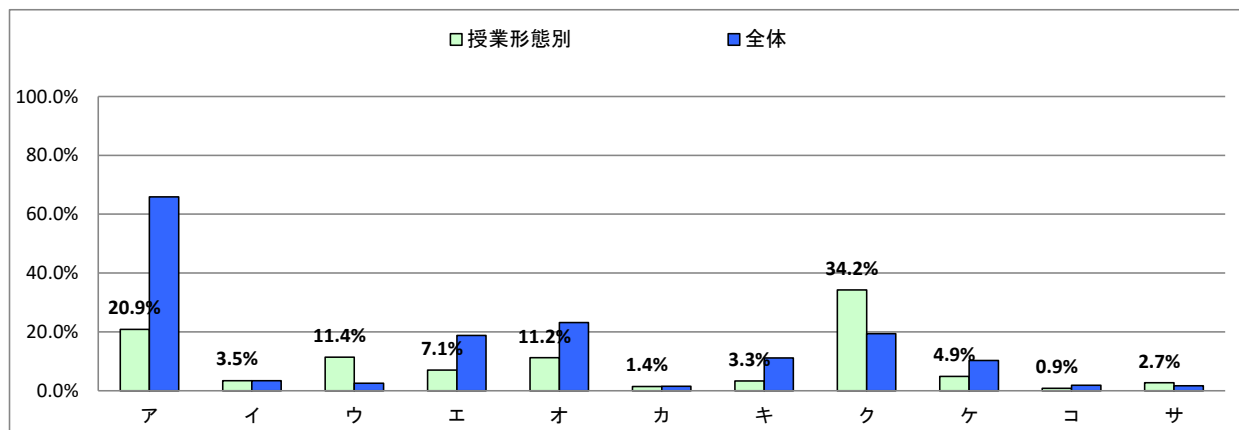
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

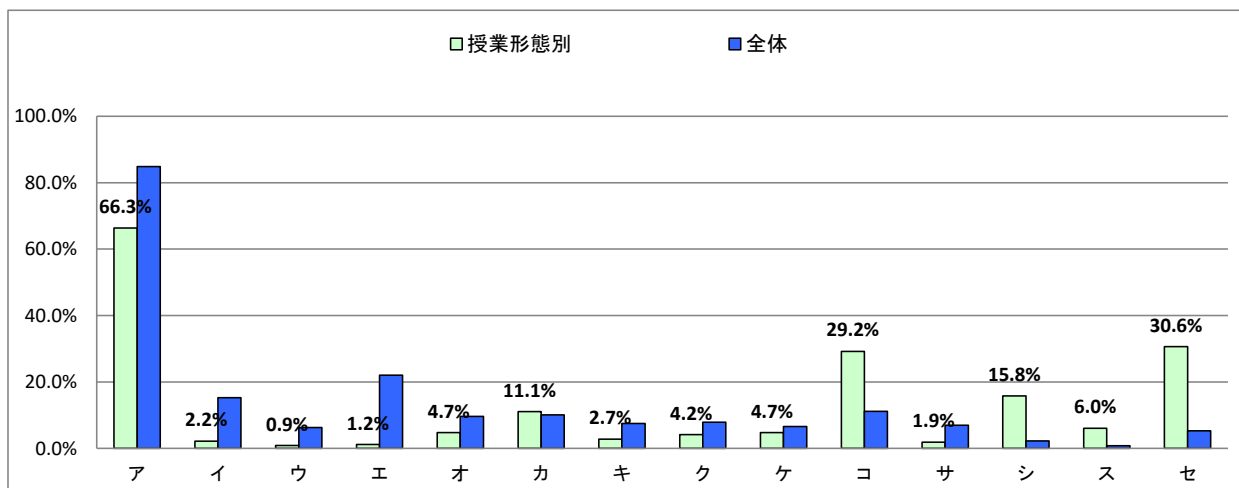
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

		授業形態別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	145	20.9%	65.9%
イ	外部講師招へい	24	3.5%	3.4%
ウ	フィールドワーク	79	11.4%	2.6%
エ	質疑応答	49	7.1%	18.8%
オ	学生によるコメントペーパー	78	11.2%	23.2%
カ	反転授業	10	1.4%	1.6%
キ	プレゼンテーション	23	3.3%	11.1%
ク	グループワーク	238	34.2%	19.4%
ケ	ディスカッション	34	4.9%	10.3%
コ	ディベート	6	0.9%	1.8%
サ	問題解決型授業	19	2.7%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		授業形態別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	461	66.3%	84.8%
イ	論理的思考力	15	2.2%	15.3%
ウ	数理的能力	6	0.9%	6.3%
エ	言語運用能力	8	1.2%	22.0%
オ	構想力	33	4.7%	9.6%
カ	柔軟な発想力	77	11.1%	10.1%
キ	俯瞰(ふかん)力	19	2.7%	7.5%
ク	課題発見力	29	4.2%	7.9%
ケ	課題解決力	33	4.7%	6.6%
コ	コミュニケーション能力	203	29.2%	11.1%
サ	プレゼンテーション能力	13	1.9%	6.9%
シ	人脈形成力	110	15.8%	2.2%
ス	統率力	42	6.0%	0.8%
セ	協働能力	213	30.6%	5.3%

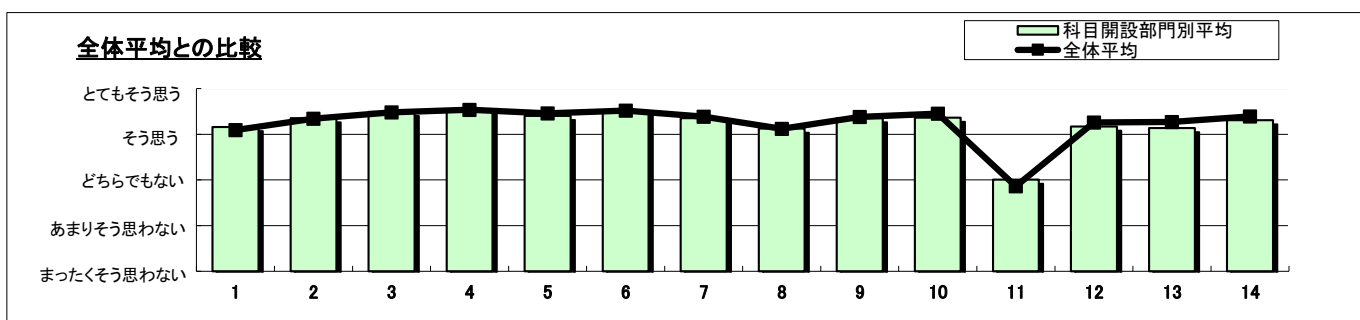


科目開設部門	経済学部	実施対象科目数(A)+(B)	610	実施科目数(C)+(D)	509	延べ履修者数	24,727
		実施必須科目数(A)	436	実施科目数(C)	421	延べ回答者数	12,906
		実施任意科目数(B)	174	実施科目数(D)	88		

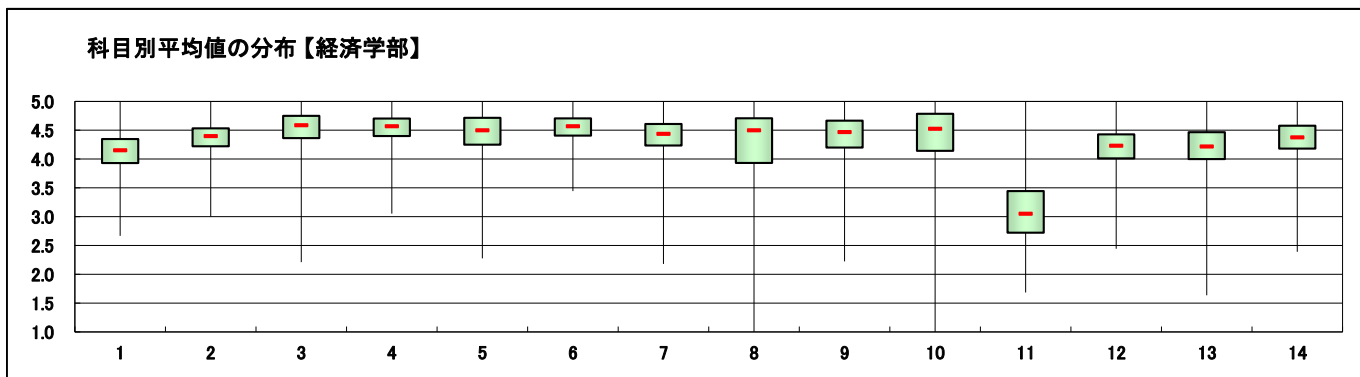
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.16	0.04	171	77	2,044	5,275	4,659	12,226	680
				1.4	0.6	16.7	43.1	38.1		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.35	0.44	5,846	5,254	911	230	59	12,300	606
				47.5	42.7	7.4	1.9	0.5		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.49	0.41	7,590	3,727	754	245	95	12,411	495
				61.2	30.0	6.1	2.0	0.8		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.52	0.55	7,414	4,169	690	85	38	12,396	510
				59.8	33.6	5.6	0.7	0.3		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.40	0.60	6,897	4,066	1,016	318	92	12,389	517
				55.7	32.8	8.2	2.6	0.7		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.50	0.51	7,167	3,885	819	121	26	12,018	888
				59.6	32.3	6.8	1.0	0.2		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.35	0.58	6,521	4,221	1,216	327	99	12,384	522
				52.7	34.1	9.8	2.6	0.8		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.13	0.42	5,777	3,246	2,090	584	335	12,032	874
				48.0	27.0	17.4	4.9	2.8		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.35	0.58	6,551	4,064	1,391	244	103	12,353	553
				53.0	32.9	11.3	2.0	0.8		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.36	0.11	824	1,812	9,372	177	138	12,323	583
				6.7	14.7	76.1	1.4	1.1		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.01	0.06	1,221	2,534	5,093	2,148	1,358	12,354	552
				9.9	20.5	41.2	17.4	11.0		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.17	0.77	5,005	5,089	1,790	348	142	12,374	532
				40.4	41.1	14.5	2.8	1.1		
13	この授業のレベルは適切であった	4.14	0.75	5,010	4,939	1,682	605	147	12,383	523
				40.5	39.9	13.6	4.9	1.2		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.31	/	5,831	4,845	1,264	236	100	12,276	630
				47.5	39.5	10.3	1.9	0.8		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	12,906
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	12,906



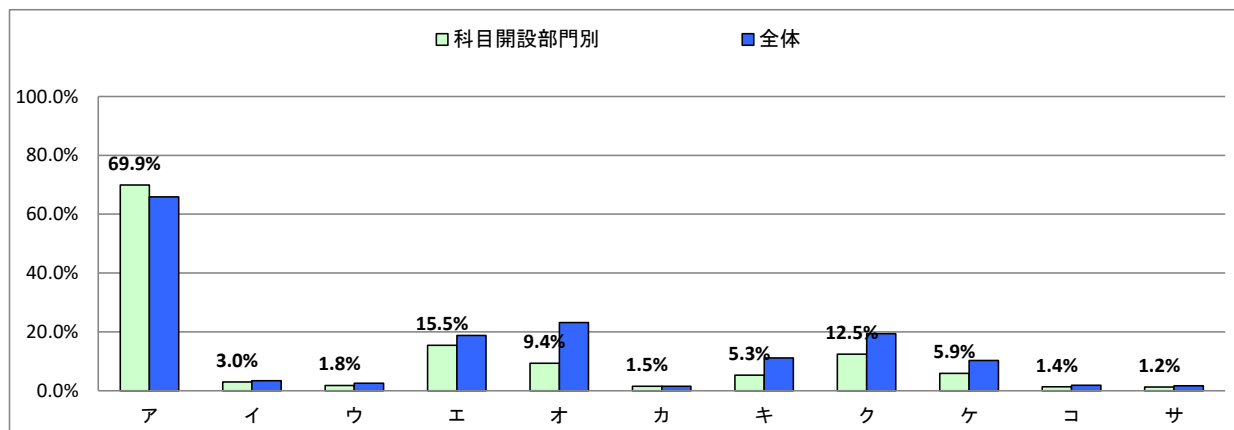
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

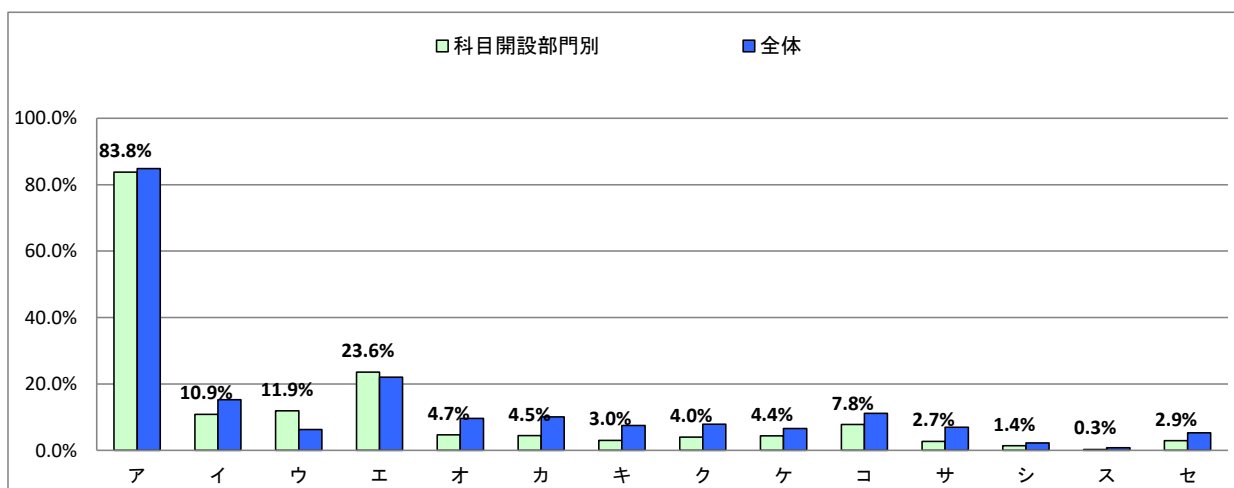
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	9,022	69.9%	65.9%
イ 外部講師招へい	390	3.0%	3.4%
ウ フィールドワーク	227	1.8%	2.6%
エ 質疑応答	1,998	15.5%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	1,209	9.4%	23.2%
カ 反転授業	195	1.5%	1.6%
キ プレゼンテーション	688	5.3%	11.1%
ク グループワーク	1,607	12.5%	19.4%
ケ ディスカッション	765	5.9%	10.3%
コ ディベート	176	1.4%	1.8%
サ 問題解決型授業	158	1.2%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	10,816	83.8%	84.8%
イ 論理的思考力	1,403	10.9%	15.3%
ウ 数理的能力	1,535	11.9%	6.3%
エ 言語運用能力	3,044	23.6%	22.0%
オ 構想力	602	4.7%	9.6%
カ 柔軟な発想力	577	4.5%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	391	3.0%	7.5%
ク 課題発見力	516	4.0%	7.9%
ケ 課題解決力	563	4.4%	6.6%
コ コミュニケーション能力	1,002	7.8%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	349	2.7%	6.9%
シ 人脈形成力	183	1.4%	2.2%
ス 統率力	37	0.3%	0.8%
セ 協働能力	380	2.9%	5.3%

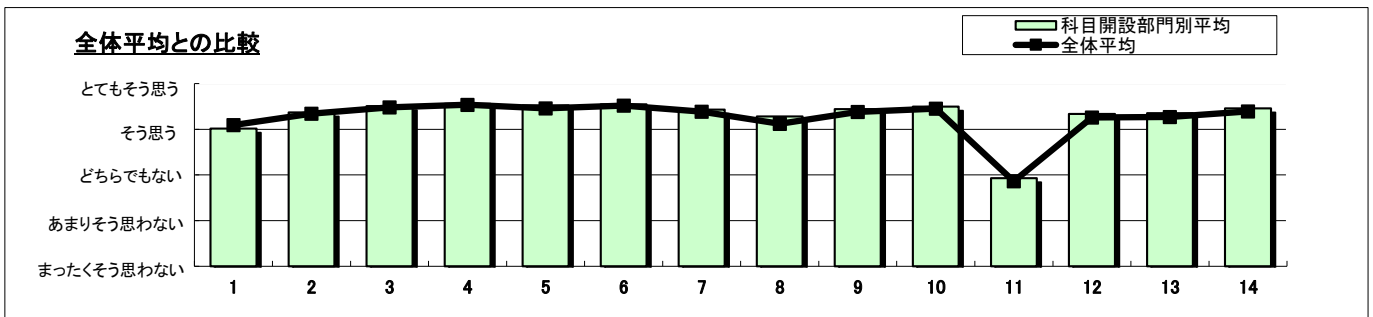


科目開設部門	文芸学部	実施対象科目数(A)+(B)	869	実施科目数(C)+(D)	712	延べ履修者数	22,407
		実施必須科目数(A)	440	実施科目数(C)	419	延べ回答者数	15,150
		実施任意科目数(B)	429	実施科目数(D)	293		

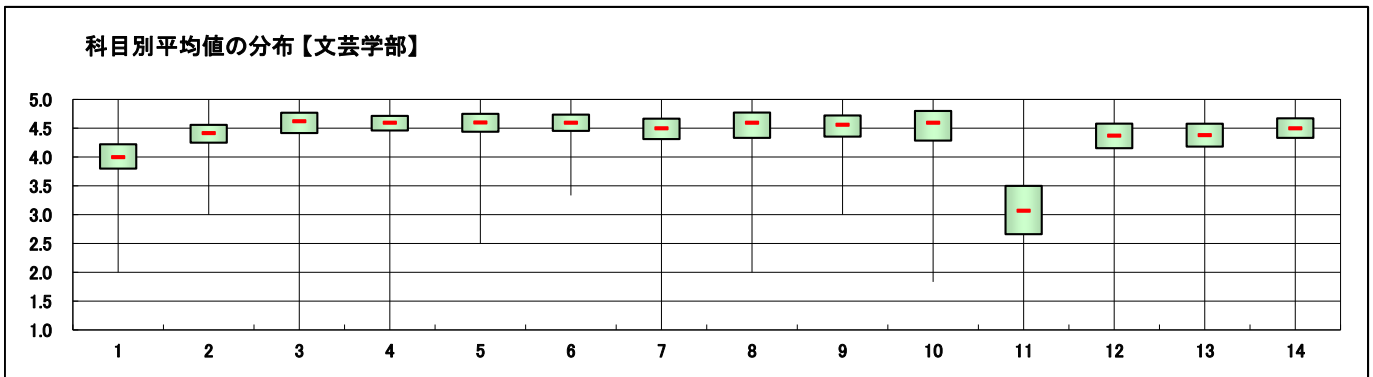
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.02	0.04	163	141	3,424	6,313	4,413	14,454	696
				1.1	1.0	23.7	43.7	30.5		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.37	0.50	6,931	6,406	952	236	48	14,573	577
				47.6	44.0	6.5	1.6	0.3		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.51	0.38	9,096	4,382	787	286	95	14,646	504
				62.1	29.9	5.4	2.0	0.6		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.56	0.53	9,099	4,755	685	88	20	14,647	503
				62.1	32.5	4.7	0.6	0.1		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.53	0.58	9,090	4,447	845	222	36	14,640	510
				62.1	30.4	5.8	1.5	0.2		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.54	0.51	8,873	4,546	815	103	15	14,352	798
				61.8	31.7	5.7	0.7	0.1		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.43	0.56	8,228	4,814	1,295	257	53	14,647	503
				56.2	32.9	8.8	1.8	0.4		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.28	0.36	7,748	3,779	2,073	471	244	14,315	835
				54.1	26.4	14.5	3.3	1.7		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.44	0.53	8,360	4,581	1,364	189	66	14,560	590
				57.4	31.5	9.4	1.3	0.5		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.50	0.08	601	1,775	11,705	270	202	14,553	597
				4.1	12.2	80.4	1.9	1.4		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.93	0.07	1,172	2,832	6,145	2,733	1,719	14,601	549
				8.0	19.4	42.1	18.7	11.8		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.34	0.78	7,158	5,669	1,472	252	85	14,636	514
				48.9	38.7	10.1	1.7	0.6		
13	この授業のレベルは適切であった	4.35	0.74	7,357	5,535	1,364	333	57	14,646	504
				50.2	37.8	9.3	2.3	0.4		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.46	0.74	8,213	5,022	1,059	184	55	14,533	617
				56.5	34.6	7.3	1.3	0.4		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	15,150
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	15,150



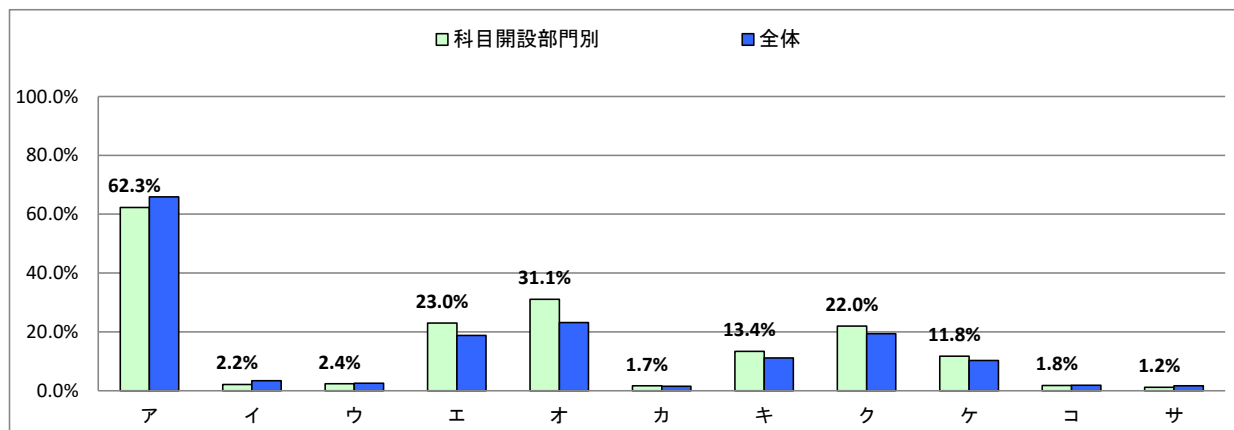
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

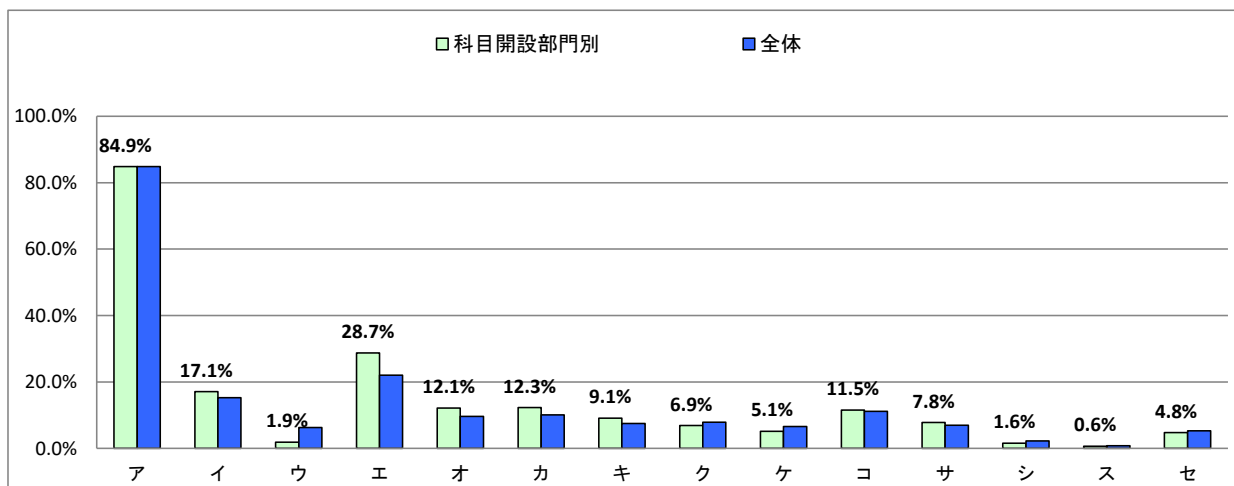
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	9,441	62.3%	65.9%
イ 外部講師招へい	326	2.2%	3.4%
ウ フィールドワーク	363	2.4%	2.6%
エ 質疑応答	3,483	23.0%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	4,709	31.1%	23.2%
カ 反転授業	258	1.7%	1.6%
キ プレゼンテーション	2,027	13.4%	11.1%
ク グループワーク	3,332	22.0%	19.4%
ケ ディスカッション	1,781	11.8%	10.3%
コ ディベート	267	1.8%	1.8%
サ 問題解決型授業	178	1.2%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	12,856	84.9%	84.8%
イ 論理的思考力	2,587	17.1%	15.3%
ウ 数理的能力	286	1.9%	6.3%
エ 言語運用能力	4,350	28.7%	22.0%
オ 構想力	1,834	12.1%	9.6%
カ 柔軟な発想力	1,865	12.3%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	1,379	9.1%	7.5%
ク 課題発見力	1,045	6.9%	7.9%
ケ 課題解決力	779	5.1%	6.6%
コ コミュニケーション能力	1,747	11.5%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	1,177	7.8%	6.9%
シ 人脈形成力	235	1.6%	2.2%
ス 統率力	98	0.6%	0.8%
セ 協働力	724	4.8%	5.3%

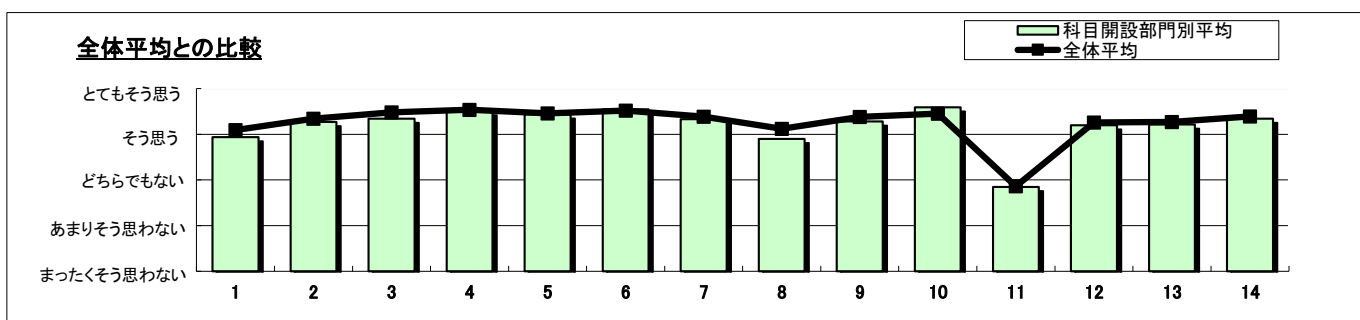


科目開設部門	法学部	実施対象科目数(A)+(B)	241	実施科目数(C)+(D)	209	延べ履修者数	11,912
		実施必須科目数(A)	169	実施科目数(C)	160	延べ回答者数	5,073
		実施任意科目数(B)	72	実施科目数(D)	49		

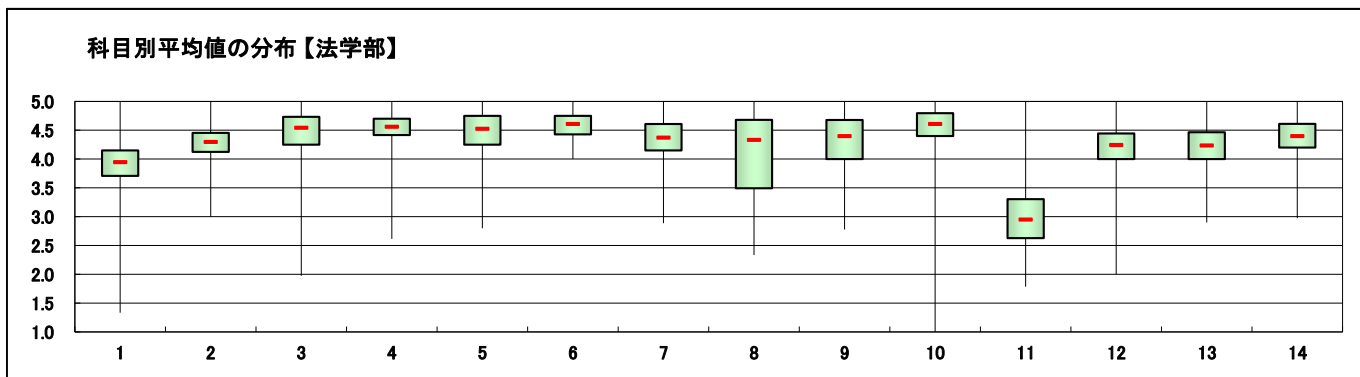
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	3.93	0.02	169	123	974	2,144	1,413	4,823	250
				3.5	2.6	20.2	44.5	29.3		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.27	0.52	1,950	2,388	384	108	16	4,846	227
				40.2	49.3	7.9	2.2	0.3		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.34	0.36	2,632	1,620	363	202	64	4,881	192
				53.9	33.2	7.4	4.1	1.3		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.51	0.57	2,866	1,689	270	42	14	4,881	192
				58.7	34.6	5.5	0.9	0.3		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.43	0.62	2,764	1,613	375	97	26	4,875	198
				56.7	33.1	7.7	2.0	0.5		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.54	0.51	2,973	1,557	273	30	4	4,837	236
				61.5	32.2	5.6	0.6	0.1		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.33	0.60	2,523	1,658	532	130	37	4,880	193
				51.7	34.0	10.9	2.7	0.8		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.90	0.33	1,941	1,223	1,146	290	234	4,834	239
				40.2	25.3	23.7	6.0	4.8		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.28	0.52	2,409	1,633	664	117	49	4,872	201
				49.4	33.5	13.6	2.4	1.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.59	0.06	169	377	4,114	114	83	4,857	216
				3.5	7.8	84.7	2.3	1.7		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.85	0.14	294	876	2,128	955	623	4,876	197
				6.0	18.0	43.6	19.6	12.8		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.20	0.78	2,007	2,056	626	125	59	4,873	200
				41.2	42.2	12.8	2.6	1.2		
13	この授業のレベルは適切であった	4.21	0.75	2,099	1,979	593	178	36	4,885	188
				43.0	40.5	12.1	3.6	0.7		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.34	0.75	2,415	1,874	434	82	52	4,857	216
				49.7	38.6	8.9	1.7	1.1		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	5,073
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	5,073



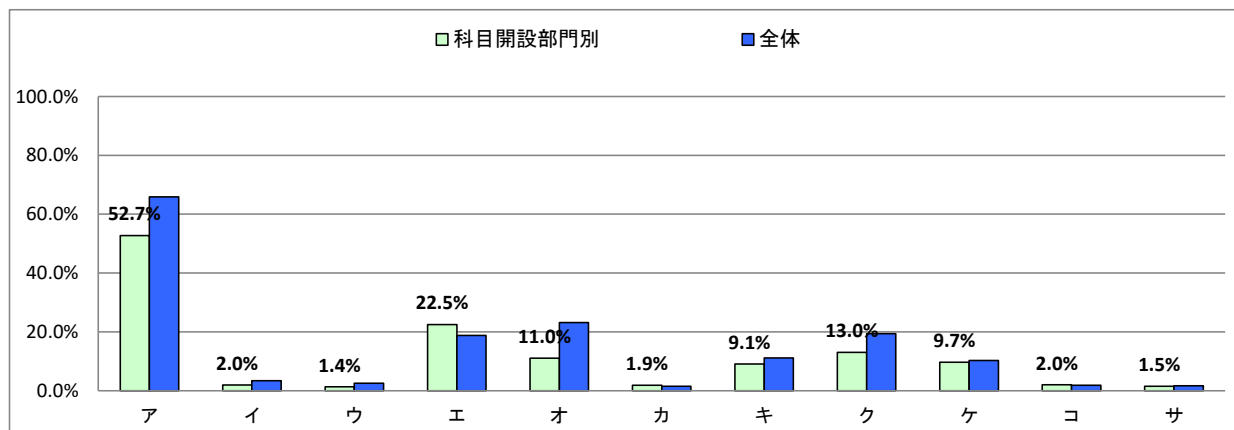
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

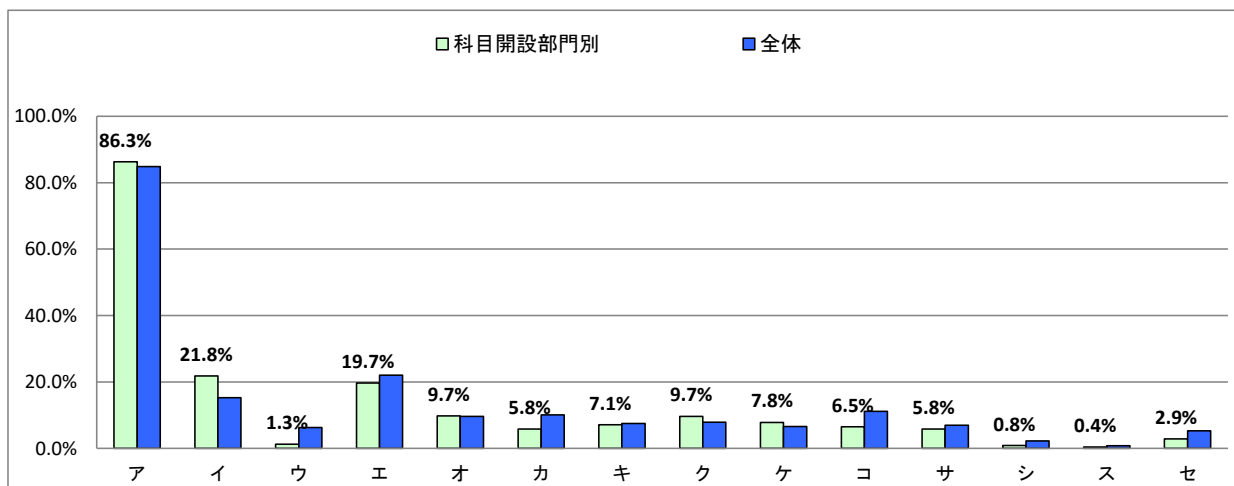
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	2,675	52.7%	65.9%
イ 外部講師招へい	99	2.0%	3.4%
ウ フィールドワーク	69	1.4%	2.6%
エ 質疑応答	1,142	22.5%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	560	11.0%	23.2%
カ 反転授業	96	1.9%	1.6%
キ プレゼンテーション	460	9.1%	11.1%
ク グループワーク	660	13.0%	19.4%
ケ ディスカッション	492	9.7%	10.3%
コ ディベート	102	2.0%	1.8%
サ 問題解決型授業	78	1.5%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	4,379	86.3%	84.8%
イ 論理的思考力	1,108	21.8%	15.3%
ウ 数理的な能力	64	1.3%	6.3%
エ 言語運用能力	998	19.7%	22.0%
オ 構想力	494	9.7%	9.6%
カ 柔軟な発想力	295	5.8%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	361	7.1%	7.5%
ク 課題発見力	490	9.7%	7.9%
ケ 課題解決力	397	7.8%	6.6%
コ コミュニケーション能力	330	6.5%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	294	5.8%	6.9%
シ 人脈形成力	43	0.8%	2.2%
ス 統率力	21	0.4%	0.8%
セ 協働能力	146	2.9%	5.3%

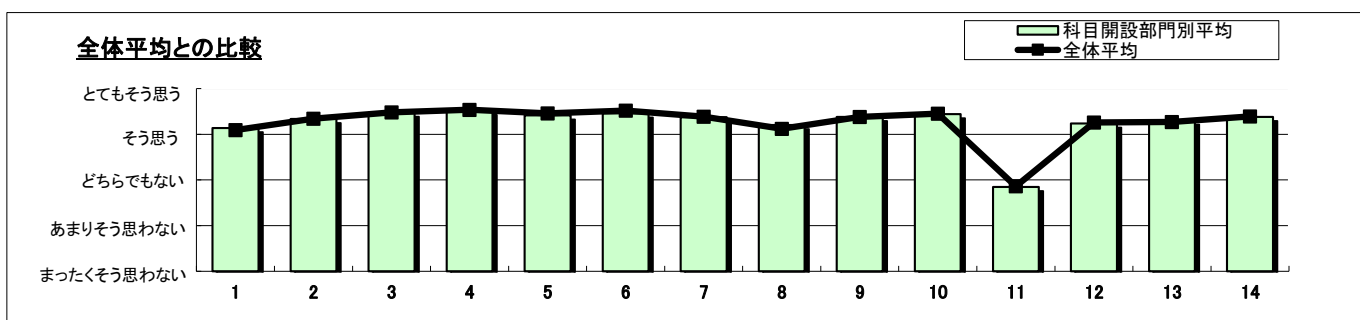


科目開設部門	社会イノベーション学部	実施対象科目数(A)+(B)	444	実施科目数(C)+(D)	394	延べ履修者数	13,433
		実施必須科目数(A)	323	実施科目数(C)	310	延べ回答者数	9,245
		実施任意科目数(B)	121	実施科目数(D)	84		

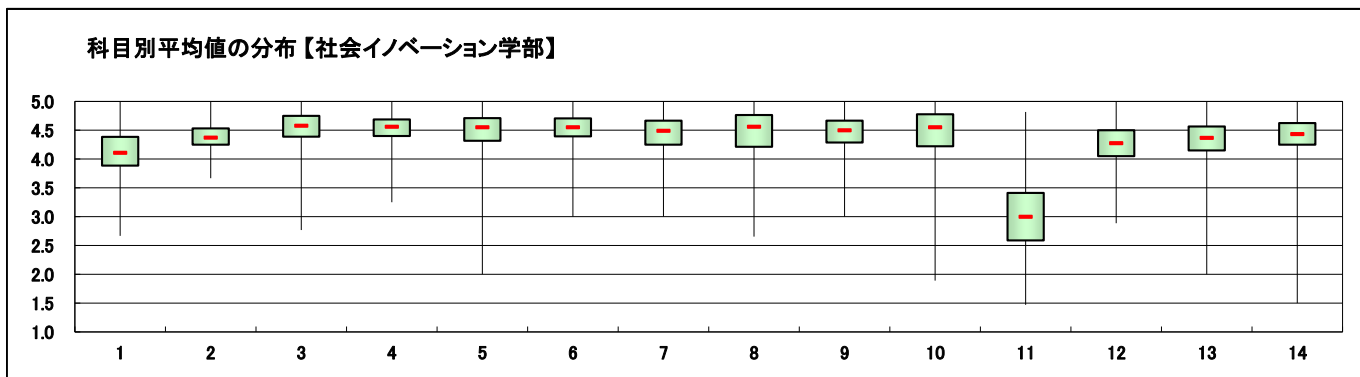
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.14	0.00	73	92	1,492	4,034	3,098	8,789	456
				0.8	1.0	17.0	45.9	35.2		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.33	0.51	3,873	4,274	508	144	44	8,843	402
				43.8	48.3	5.7	1.6	0.5		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.48	0.40	5,190	3,059	446	185	44	8,924	321
				58.2	34.3	5.0	2.1	0.5		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.51	0.56	5,124	3,341	394	51	12	8,922	323
				57.4	37.4	4.4	0.6	0.1		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.42	0.59	4,966	3,031	635	236	51	8,919	326
				55.7	34.0	7.1	2.6	0.6		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.46	0.51	4,916	3,174	554	115	35	8,794	451
				55.9	36.1	6.3	1.3	0.4		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.37	0.61	4,635	3,291	734	214	46	8,920	325
				52.0	36.9	8.2	2.4	0.5		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.20	0.41	4,301	2,687	1,240	393	168	8,789	456
				48.9	30.6	14.1	4.5	1.9		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.38	0.60	4,592	3,337	758	160	40	8,887	358
				51.7	37.5	8.5	1.8	0.5		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.44	0.06	389	1,426	6,870	140	72	8,897	348
				4.4	16.0	77.2	1.6	0.8		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.85	0.09	629	1,625	3,603	1,847	1,197	8,901	344
				7.1	18.3	40.5	20.8	13.4		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.24	0.79	3,823	3,716	1,110	212	56	8,917	328
				42.9	41.7	12.4	2.4	0.6		
13	この授業のレベルは適切であった	4.30	0.79	4,086	3,737	850	217	32	8,922	323
				45.8	41.9	9.5	2.4	0.4		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.38	0.79	4,422	3,553	689	139	38	8,841	404
				50.0	40.2	7.8	1.6	0.4		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	9,245
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	9,245



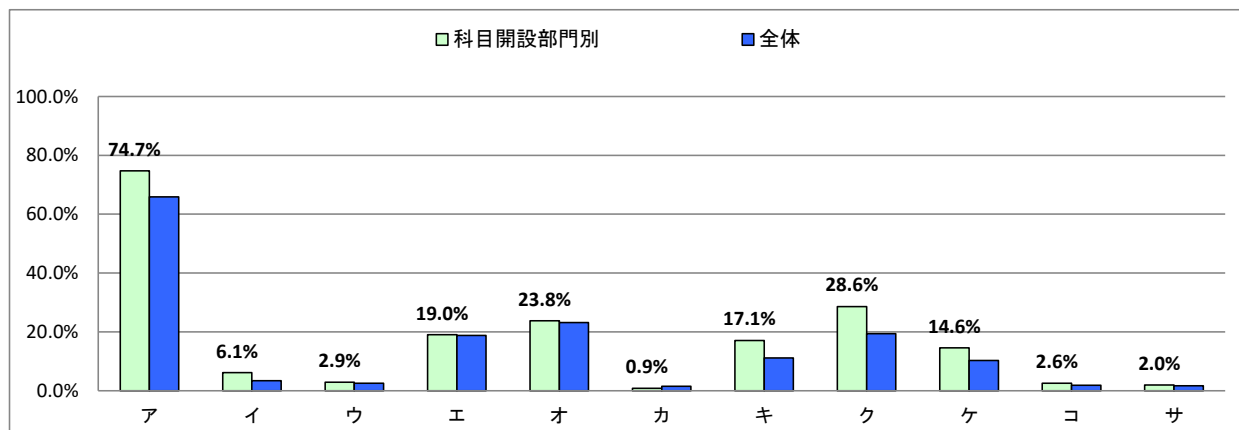
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

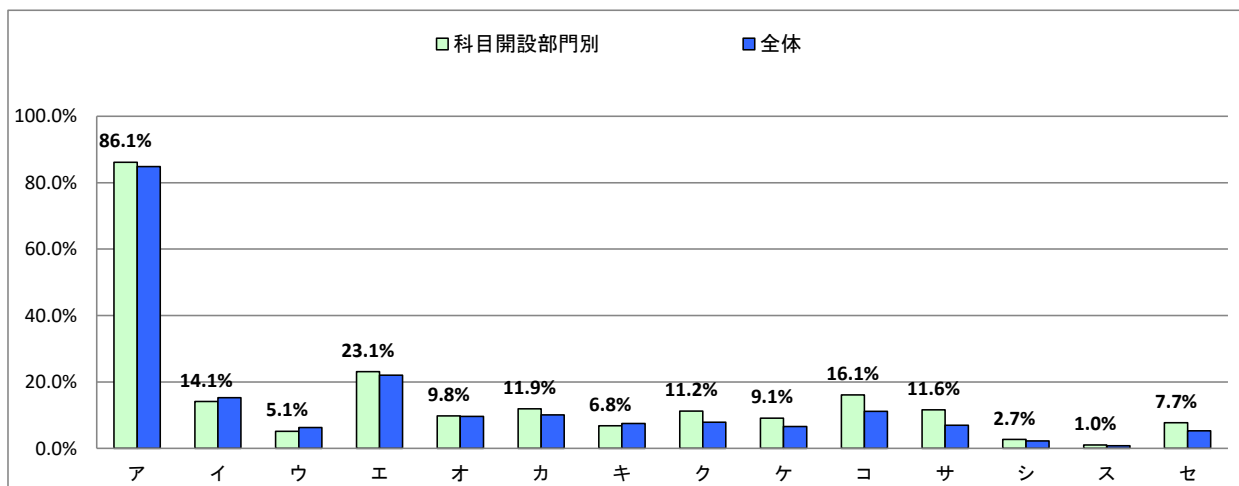
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	6,910	74.7%	65.9%
イ 外部講師招へい	567	6.1%	3.4%
ウ フィールドワーク	267	2.9%	2.6%
エ 質疑応答	1,759	19.0%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	2,199	23.8%	23.2%
カ 反転授業	80	0.9%	1.6%
キ プレゼンテーション	1,582	17.1%	11.1%
ク グループワーク	2,644	28.6%	19.4%
ケ ディスカッション	1,351	14.6%	10.3%
コ ディベート	239	2.6%	1.8%
サ 問題解決型授業	182	2.0%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	7,964	86.1%	84.8%
イ 論理的思考力	1,306	14.1%	15.3%
ウ 数理的な能力	473	5.1%	6.3%
エ 言語運用能力	2,138	23.1%	22.0%
オ 構想力	905	9.8%	9.6%
カ 柔軟な発想力	1,098	11.9%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	629	6.8%	7.5%
ク 課題発見力	1,040	11.2%	7.9%
ケ 課題解決力	839	9.1%	6.6%
コ コミュニケーション能力	1,488	16.1%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	1,070	11.6%	6.9%
シ 人脈形成力	246	2.7%	2.2%
ス 統率力	93	1.0%	0.8%
セ 協働能力	716	7.7%	5.3%

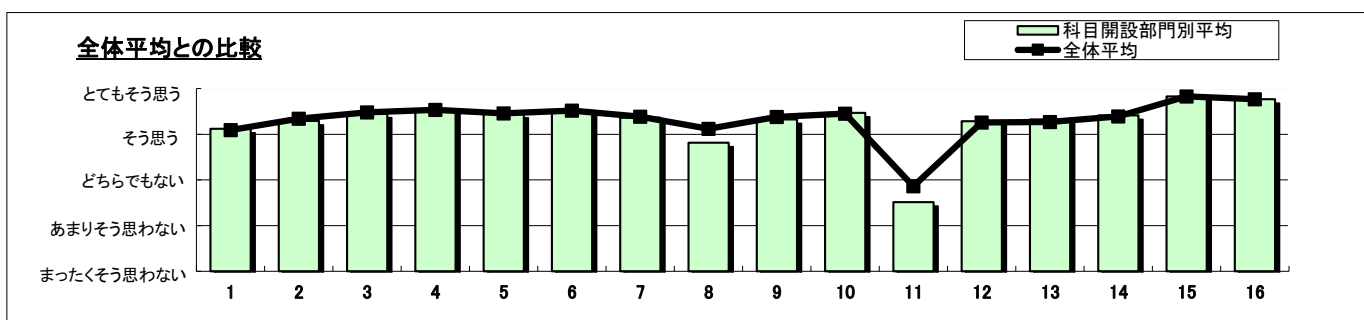


科目開設部門	全学共通教育	実施対象科目数(A)+(B)	373	実施科目数(C)+(D)	334	延べ履修者数	15,963
		実施必須科目数(A)	237	実施科目数(C)	221	延べ回答者数	9,312
		実施任意科目数(B)	136	実施科目数(D)	113		

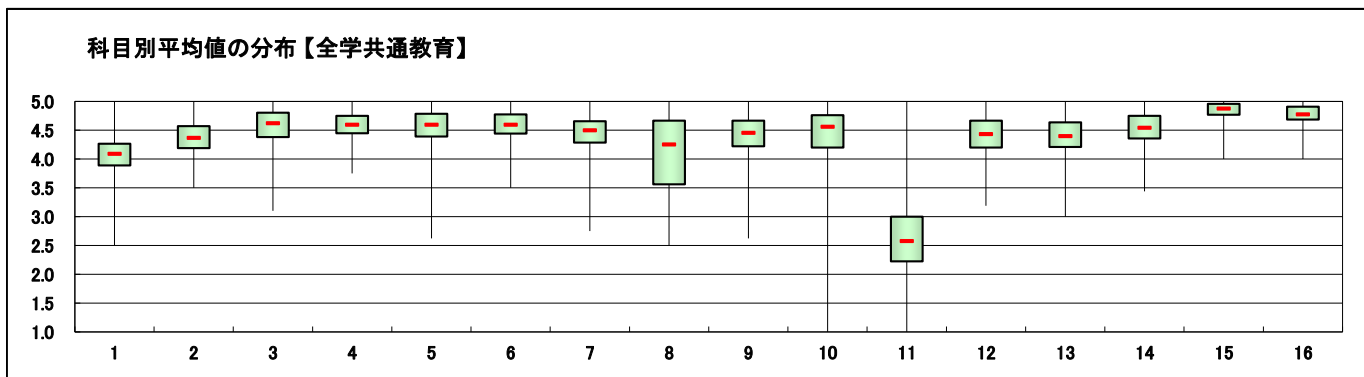
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.12	0.03	152 1.7	70 0.8	1,526 17.2	3,944 44.5	3,167 35.7	8,859	453
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.29	0.51	3,839 43.1	4,119 46.2	704 7.9	205 2.3	47 0.5	8,914	398
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.45	0.40	5,348 59.6	2,697 30.1	606 6.8	254 2.8	67 0.7	8,972	340
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.53	0.51	5,457 60.8	2,956 33.0	449 5.0	83 0.9	24 0.3	8,969	343
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.45	0.53	5,249 58.5	2,792 31.1	643 7.2	235 2.6	46 0.5	8,965	347
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.52	0.46	5,454 61.1	2,784 31.2	575 6.4	102 1.1	15 0.2	8,930	382
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.36	0.54	4,859 54.2	2,862 31.9	939 10.5	255 2.8	49 0.5	8,964	348
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.81	0.38	3,387 38.0	2,154 24.1	2,181 24.5	732 8.2	466 5.2	8,920	392
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.32	0.50	4,639 51.9	2,893 32.4	1,138 12.7	196 2.2	71 0.8	8,937	375
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.47	0.03	379 4.2	897 10.1	7,192 80.6	184 2.1	273 3.1	8,925	387
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.51	0.07	413 4.6	1,072 12.0	3,265 36.5	2,111 23.6	2,076 23.2	8,937	375
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.28	0.77	4,169 46.5	3,496 39.0	1,024 11.4	207 2.3	62 0.7	8,958	354
13	この授業のレベルは適切であった	4.32	0.75	4,447 49.6	3,310 36.9	914 10.2	261 2.9	40 0.4	8,972	340
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.42		4,861 54.6	3,125 35.1	733 8.2	141 1.6	49 0.6	8,909	403

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	4.83	0.76	540 85.4	78 12.3	13 2.1	0 0.0	1 0.2	632	8,680
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.77	0.64	508 80.6	100 15.9	19 3.0	2 0.3	1 0.2	630	8,682



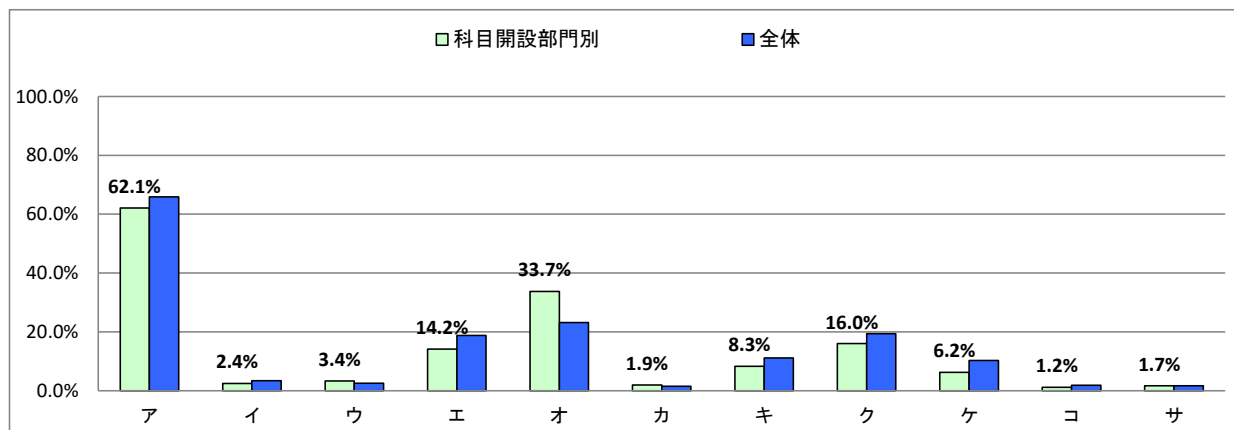
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

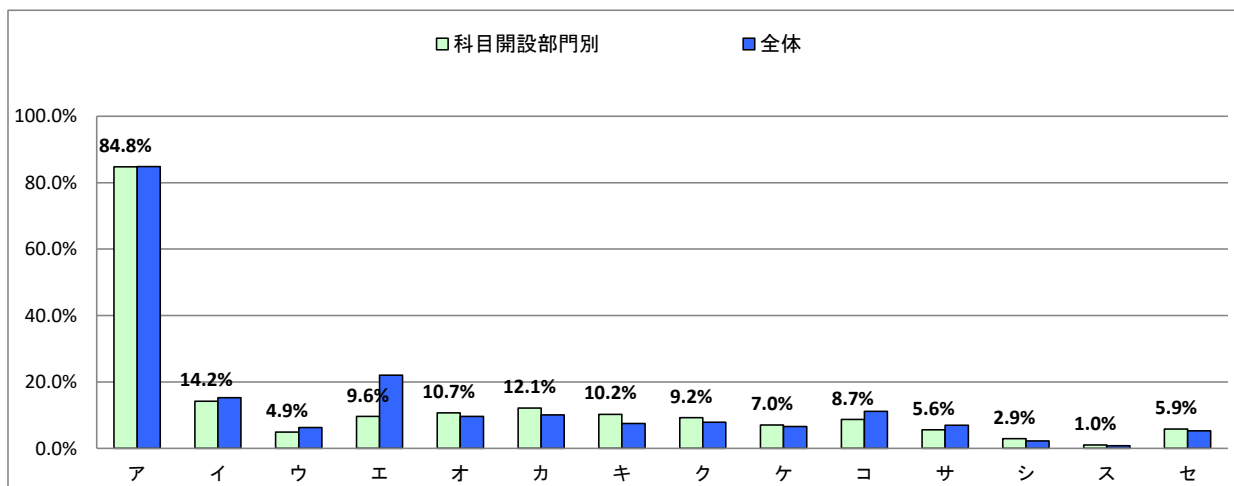
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	5,785	62.1%	65.9%
イ 外部講師招へい	228	2.4%	3.4%
ウ フィールドワーク	313	3.4%	2.6%
エ 質疑応答	1,321	14.2%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	3,139	33.7%	23.2%
カ 反転授業	179	1.9%	1.6%
キ プレゼンテーション	772	8.3%	11.1%
ク グループワーク	1,492	16.0%	19.4%
ケ ディスカッション	581	6.2%	10.3%
コ ディベート	109	1.2%	1.8%
サ 問題解決型授業	154	1.7%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	7,893	84.8%	84.8%
イ 論理的思考力	1,323	14.2%	15.3%
ウ 数理的能力	457	4.9%	6.3%
エ 言語運用能力	894	9.6%	22.0%
オ 構想力	994	10.7%	9.6%
カ 柔軟な発想力	1,129	12.1%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	954	10.2%	7.5%
ク 課題発見力	860	9.2%	7.9%
ケ 課題解決力	654	7.0%	6.6%
コ コミュニケーション能力	809	8.7%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	520	5.6%	6.9%
シ 人脈形成力	269	2.9%	2.2%
ス 統率力	92	1.0%	0.8%
セ 協働力	545	5.9%	5.3%

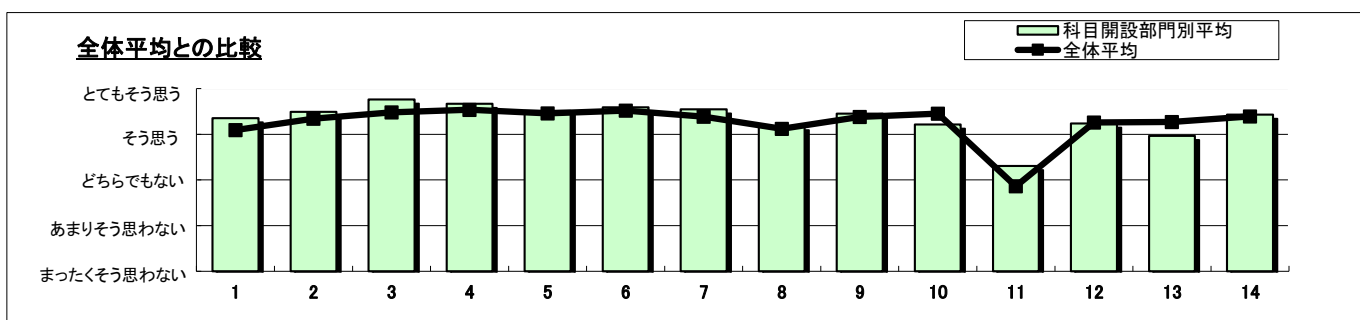


科目開設部門	全学共通教育(データサイエンス教育研究センター)	実施対象科目数(A)+(B)	41	実施科目数(C)+(D)	40	延べ履修者数	2,384
		実施必須科目数(A)	37	実施科目数(C)	37	延べ回答者数	863
		実施任意科目数(B)	4	実施科目数(D)	3		

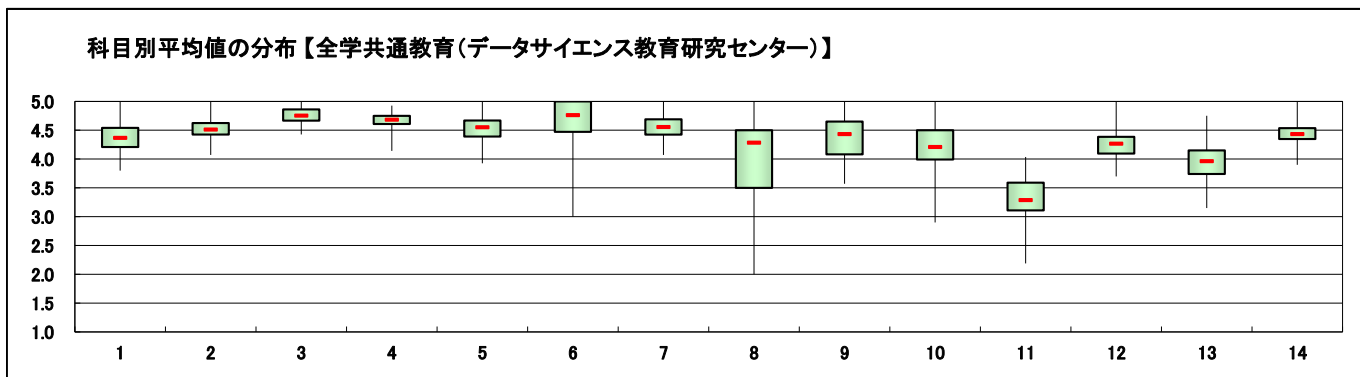
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.35	0.08	19	7	107	237	479	849	14
				2.2	0.8	12.6	27.9	56.4		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.49	0.39	458	360	23	7	1	849	14
				53.9	42.4	2.7	0.8	0.1		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.76	0.27	684	133	26	2	3	848	15
				80.7	15.7	3.1	0.2	0.4		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.67	0.41	578	256	12	0	0	846	17
				68.3	30.3	1.4	0.0	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.51	0.40	510	282	39	16	2	849	14
				60.1	33.2	4.6	1.9	0.2		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.59	0.38	114	38	12	2	0	166	697
				68.7	22.9	7.2	1.2	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.55	0.50	508	294	35	5	1	843	20
				60.3	34.9	4.2	0.6	0.1		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.18	0.39	86	35	24	9	5	159	704
				54.1	22.0	15.1	5.7	3.1		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.45	0.39	494	262	72	19	1	848	15
				58.3	30.9	8.5	2.2	0.1		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.21	0.16	54	222	570	3	1	850	13
				6.4	26.1	67.1	0.4	0.1		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.31	0.01	99	297	290	95	70	851	12
				11.6	34.9	34.1	11.2	8.2		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.24	0.62	329	423	69	29	0	850	13
				38.7	49.8	8.1	3.4	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	3.96	0.55	261	389	110	87	3	850	13
				30.7	45.8	12.9	10.2	0.4		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.43	/	426	368	43	9	0	846	17
				50.4	43.5	5.1	1.1	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	863
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	863



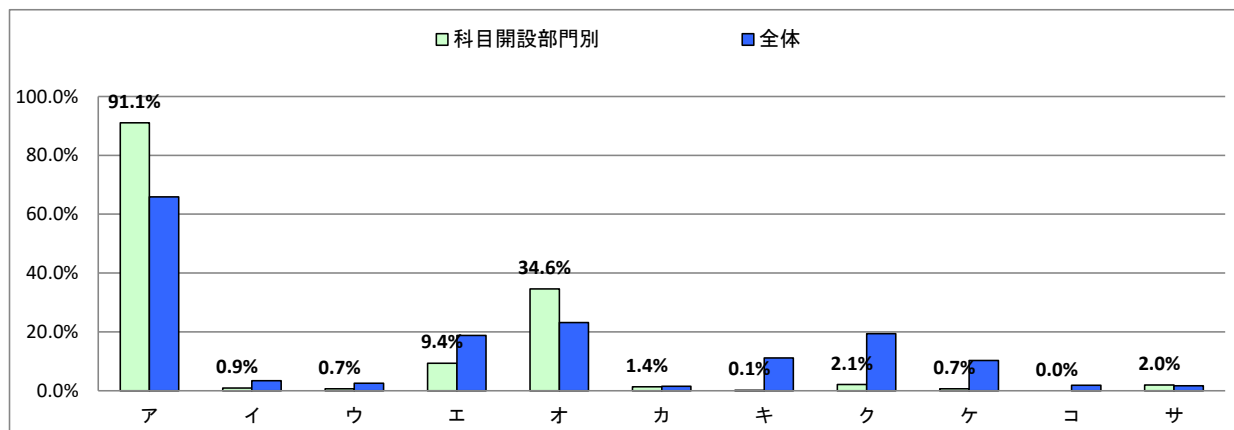
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

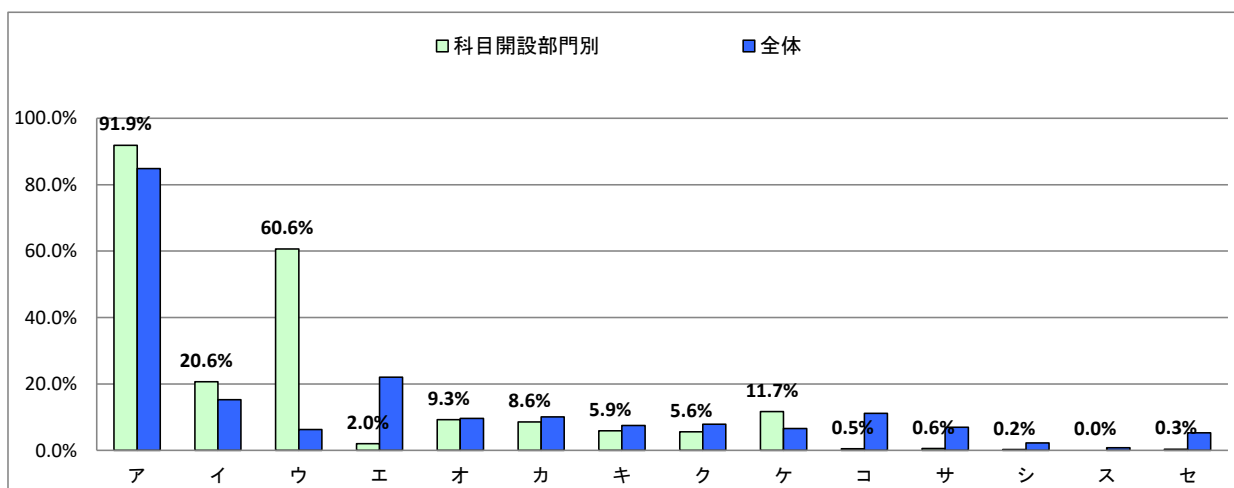
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

		科目開設部門別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	786	91.1%	65.9%
イ	外部講師招へい	8	0.9%	3.4%
ウ	フィールドワーク	6	0.7%	2.6%
エ	質疑応答	81	9.4%	18.8%
オ	学生によるコメントペーパー	299	34.6%	23.2%
カ	反転授業	12	1.4%	1.6%
キ	プレゼンテーション	1	0.1%	11.1%
ク	グループワーク	18	2.1%	19.4%
ケ	ディスカッション	6	0.7%	10.3%
コ	ディベート	0	0.0%	1.8%
サ	問題解決型授業	17	2.0%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開設部門別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	793	91.9%	84.8%
イ	論理的思考力	178	20.6%	15.3%
ウ	数理的な能力	523	60.6%	6.3%
エ	言語運用能力	17	2.0%	22.0%
オ	構想力	80	9.3%	9.6%
カ	柔軟な発想力	74	8.6%	10.1%
キ	俯瞰(ふかん)力	51	5.9%	7.5%
ク	課題発見力	48	5.6%	7.9%
ケ	課題解決力	101	11.7%	6.6%
コ	コミュニケーション能力	4	0.5%	11.1%
サ	プレゼンテーション能力	5	0.6%	6.9%
シ	人脈形成力	2	0.2%	2.2%
ス	統率力	0	0.0%	0.8%
セ	協働能力	3	0.3%	5.3%

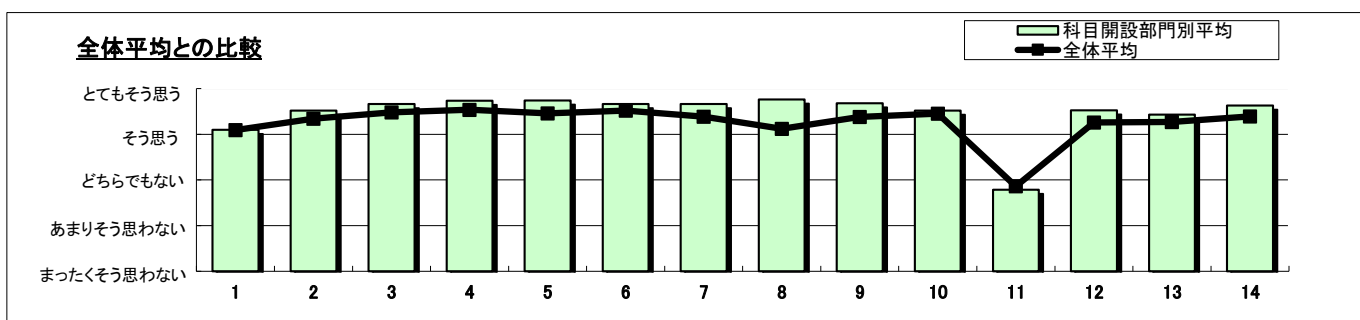


科目開設部門	全学共通教育(国際センター)	実施対象科目数(A)+(B)	68	実施科目数(C)+(D)	51	延べ履修者数	643
		実施必須科目数(A)	22	実施科目数(C)	21	延べ回答者数	500
		実施任意科目数(B)	46	実施科目数(D)	30		

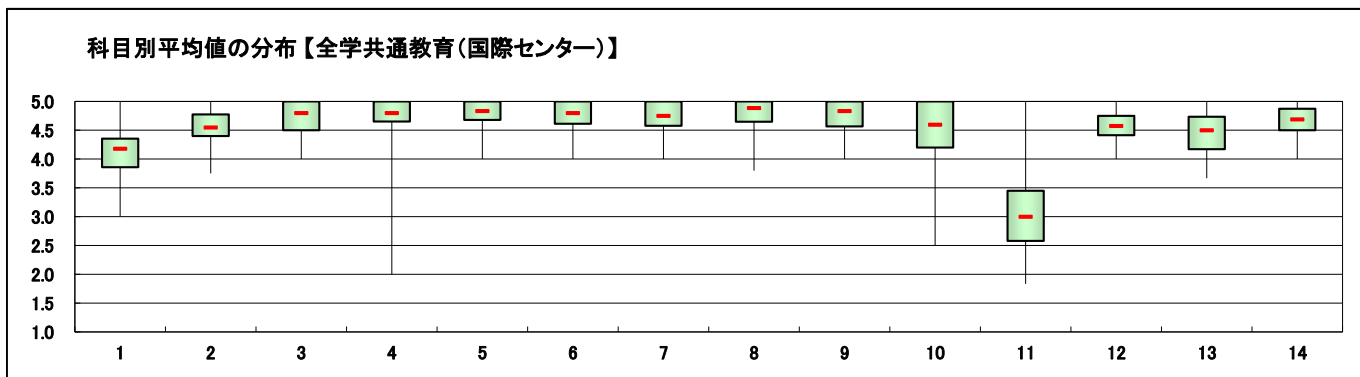
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.10	0.08	10 2.2	8 1.7	79 17.1	195 42.2	170 36.8	462	38
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.52	0.44	283 60.6	153 32.8	21 4.5	10 2.1	0 0.0	467	33
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.66	0.24	345 73.4	102 21.7	14 3.0	6 1.3	3 0.6	470	30
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.74	0.41	361 76.5	100 21.2	8 1.7	3 0.6	0 0.0	472	28
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.74	0.52	368 78.3	87 18.5	11 2.3	2 0.4	2 0.4	470	30
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.66	0.48	342 72.6	107 22.7	15 3.2	6 1.3	1 0.2	471	29
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.66	0.50	341 72.4	109 23.1	15 3.2	5 1.1	1 0.2	471	29
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.76	0.46	373 79.2	87 18.5	7 1.5	4 0.8	0 0.0	471	29
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.68	0.41	349 74.3	99 21.1	16 3.4	5 1.1	1 0.2	470	30
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.52	0.02	19 4.1	32 6.9	387 82.9	15 3.2	14 3.0	467	33
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.79	0.13	26 5.5	87 18.5	184 39.1	106 22.6	67 14.3	470	30
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.53	0.67	294 62.3	143 30.3	27 5.7	5 1.1	3 0.6	472	28
13	この授業のレベルは適切であった	4.43	0.55	275 58.5	133 28.3	51 10.9	11 2.3	0 0.0	470	30
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.63		327 69.4	121 25.7	16 3.4	5 1.1	2 0.4	471	29

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	500
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	500



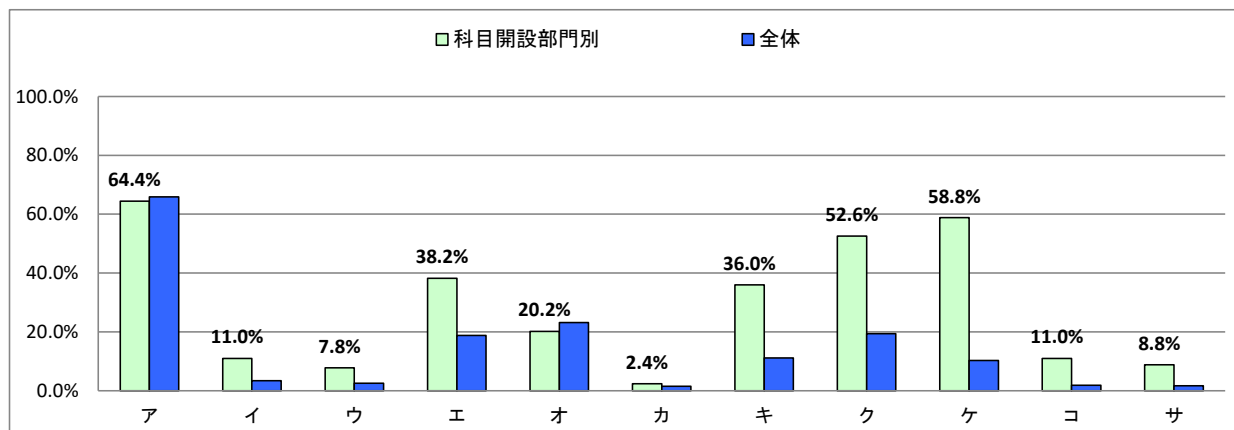
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

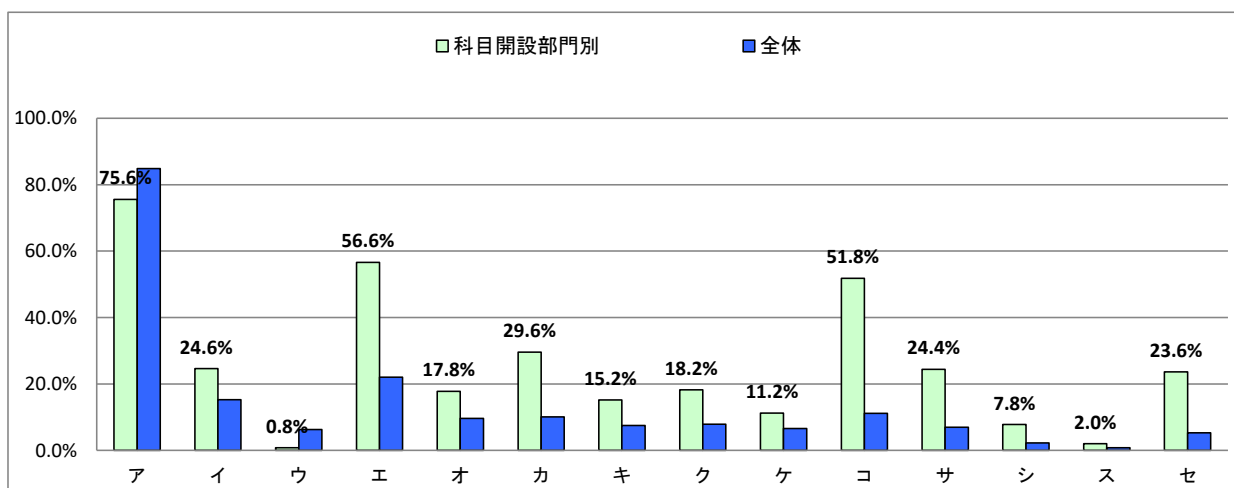
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	322	64.4%	65.9%
イ 外部講師招へい	55	11.0%	3.4%
ウ フィールドワーク	39	7.8%	2.6%
エ 質疑応答	191	38.2%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	101	20.2%	23.2%
カ 反転授業	12	2.4%	1.6%
キ プレゼンテーション	180	36.0%	11.1%
ク グループワーク	263	52.6%	19.4%
ケ ディスカッション	294	58.8%	10.3%
コ デイベート	55	11.0%	1.8%
サ 問題解決型授業	44	8.8%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	378	75.6%	84.8%
イ 論理的思考力	123	24.6%	15.3%
ウ 数理的な能力	4	0.8%	6.3%
エ 言語運用能力	283	56.6%	22.0%
オ 構想力	89	17.8%	9.6%
カ 柔軟な発想力	148	29.6%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	76	15.2%	7.5%
ク 課題発見力	91	18.2%	7.9%
ケ 課題解決力	56	11.2%	6.6%
コ コミュニケーション能力	259	51.8%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	122	24.4%	6.9%
シ 人脈形成力	39	7.8%	2.2%
ス 統率力	10	2.0%	0.8%
セ 協働能力	118	23.6%	5.3%

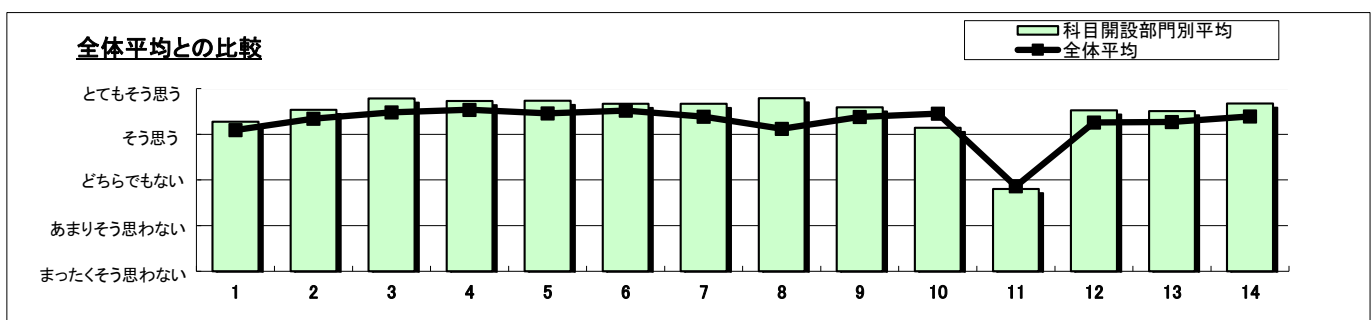


科目開設部門	全学共通教育(キャリアセンター)	実施対象科目数(A)+(B)	16	実施科目数(C)+(D)	15	延べ履修者数	521
		実施必須科目数(A)	11	実施科目数(C)	11	延べ回答者数	402
		実施任意科目数(B)	5	実施科目数(D)	4		

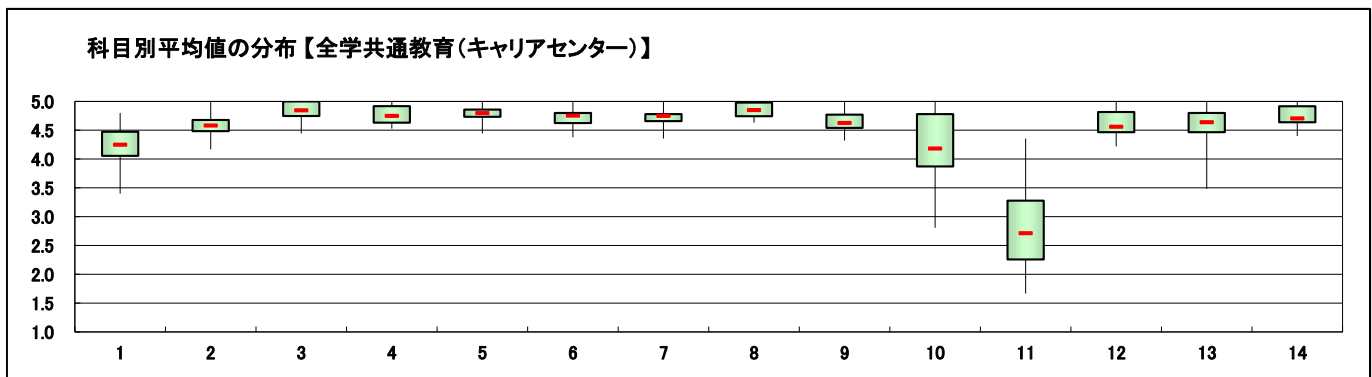
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.27	0.17	1	0	63	147	171	382	20
				0.3	0.0	16.5	38.5	44.8		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.54	0.53	241	125	17	6	1	390	12
				61.8	32.1	4.4	1.5	0.3		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.79	0.52	318	65	8	1	0	392	10
				81.1	16.6	2.0	0.3	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.73	0.52	295	86	9	1	0	391	11
				75.4	22.0	2.3	0.3	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.74	0.49	304	72	11	3	0	390	12
				77.9	18.5	2.8	0.8	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.66	0.45	283	88	17	3	0	391	11
				72.4	22.5	4.3	0.8	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.67	0.48	282	94	12	4	0	392	10
				71.9	24.0	3.1	1.0	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.79	0.42	315	68	7	0	0	390	12
				80.8	17.4	1.8	0.0	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.59	0.47	256	105	26	1	0	388	14
				66.0	27.1	6.7	0.3	0.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.14	0.16	32	89	260	5	5	391	11
				8.2	22.8	66.5	1.3	1.3		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.80	0.02	45	64	123	82	75	389	13
				11.6	16.5	31.6	21.1	19.3		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.52	0.74	235	128	23	4	0	390	12
				60.3	32.8	5.9	1.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.51	0.61	244	110	24	10	1	389	13
				62.7	28.3	6.2	2.6	0.3		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.68	/	283	89	12	3	1	388	14
				72.9	22.9	3.1	0.8	0.3		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	402
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	402



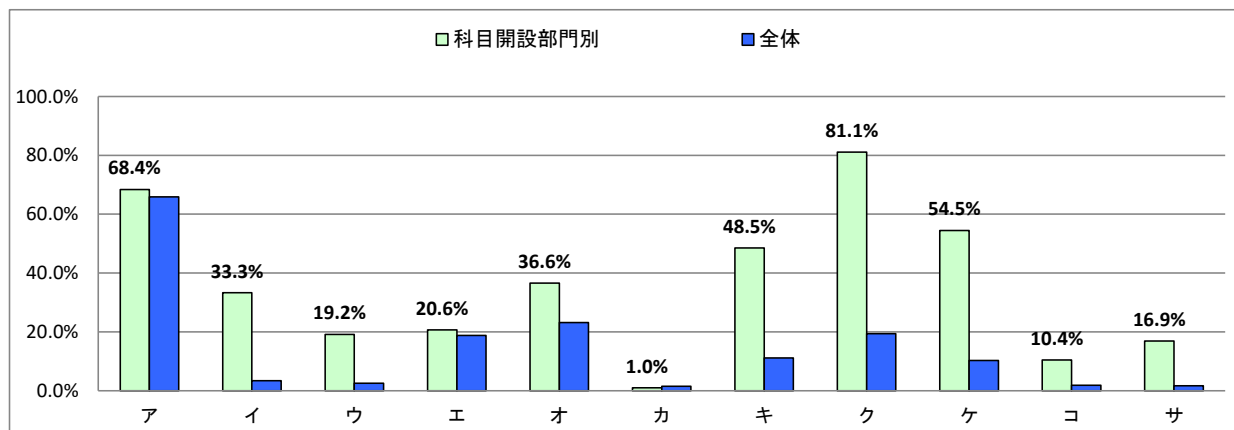
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

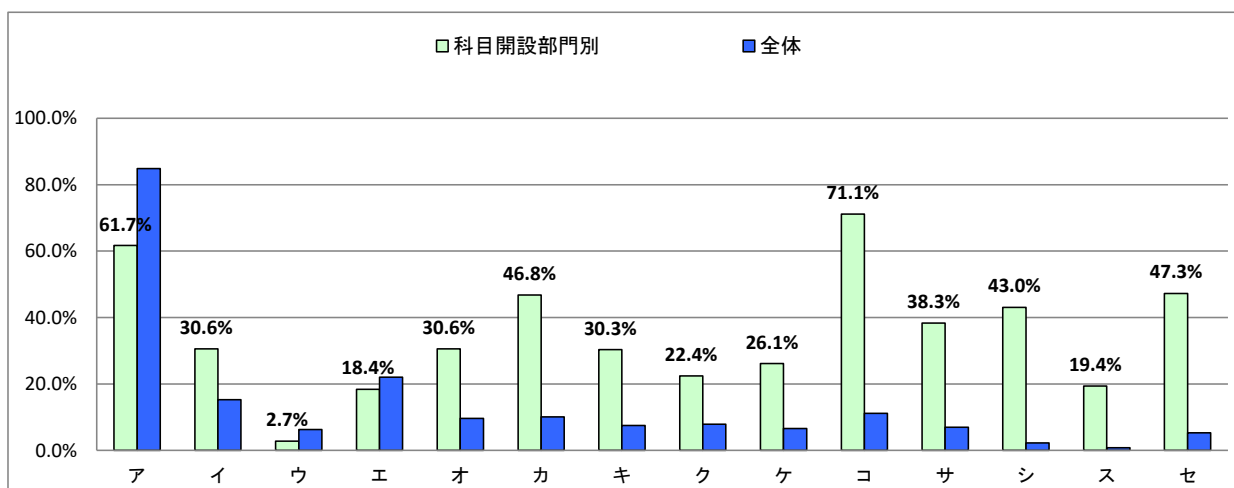
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

		科目開設部門別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	課題(レポート等)	275	68.4%	65.9%
イ	外部講師招へい	134	33.3%	3.4%
ウ	フィールドワーク	77	19.2%	2.6%
エ	質疑応答	83	20.6%	18.8%
オ	学生によるコメントペーパー	147	36.6%	23.2%
カ	反転授業	4	1.0%	1.6%
キ	プレゼンテーション	195	48.5%	11.1%
ク	グループワーク	326	81.1%	19.4%
ケ	ディスカッション	219	54.5%	10.3%
コ	ディベート	42	10.4%	1.8%
サ	問題解決型授業	68	16.9%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開設部門別		参考値
選択肢		回答数	回答率	回答率
ア	この分野の知識、学力	248	61.7%	84.8%
イ	論理的思考力	123	30.6%	15.3%
ウ	数理的能力	11	2.7%	6.3%
エ	言語運用能力	74	18.4%	22.0%
オ	構想力	123	30.6%	9.6%
カ	柔軟な発想力	188	46.8%	10.1%
キ	俯瞰(ふかん)力	122	30.3%	7.5%
ク	課題発見力	90	22.4%	7.9%
ケ	課題解決力	105	26.1%	6.6%
コ	コミュニケーション能力	286	71.1%	11.1%
サ	プレゼンテーション能力	154	38.3%	6.9%
シ	人脈形成力	173	43.0%	2.2%
ス	統率力	78	19.4%	0.8%
セ	協働能力	190	47.3%	5.3%

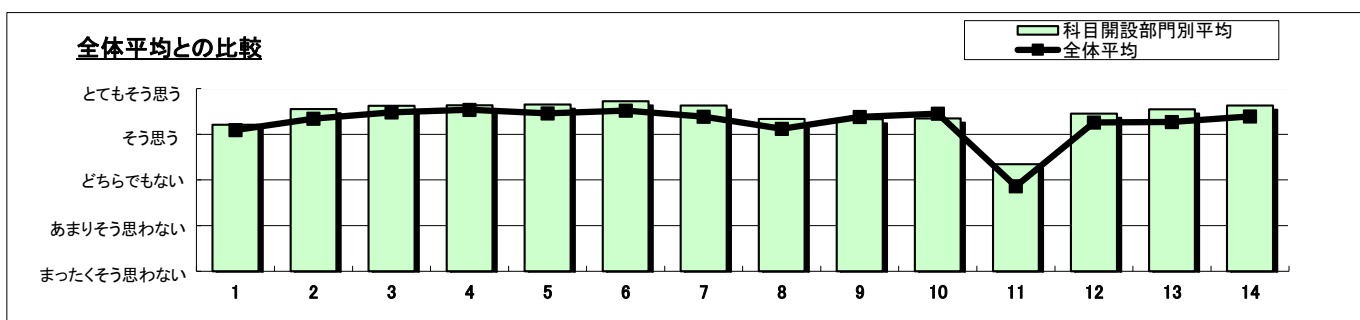


科目開設部門	学芸員	実施対象科目数(A)+(B)	18	実施科目数(C)+(D)	17	延べ履修者数	237
		実施必須科目数(A)	11	実施科目数(C)	11	延べ回答者数	152
		実施任意科目数(B)	7	実施科目数(D)	6		

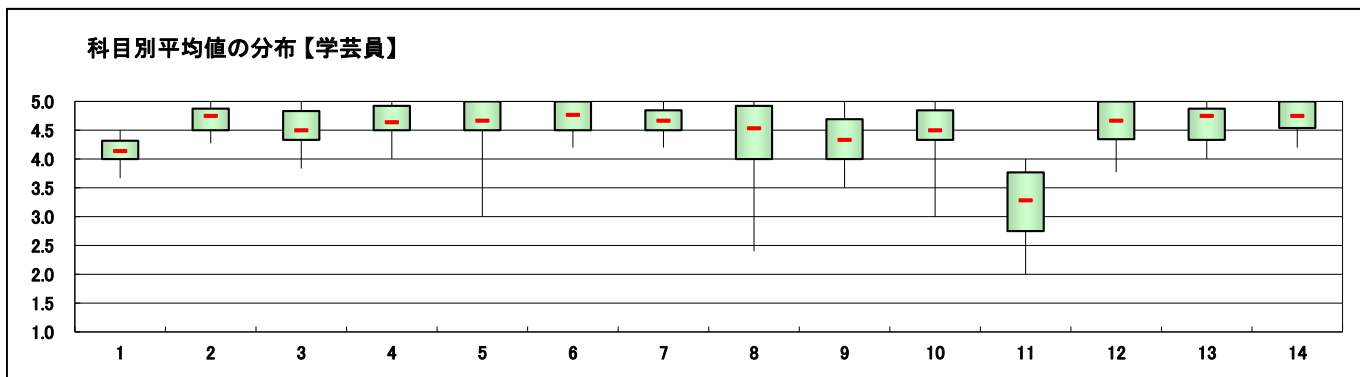
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.21	0.09	1	0	17	80	51	149	3
				0.7	0.0	11.4	53.7	34.2		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.55	0.44	93	50	6	2	0	151	1
				61.6	33.1	4.0	1.3	0.0		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.62	0.29	103	41	5	2	0	151	1
				68.2	27.2	3.3	1.3	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.64	0.36	100	48	2	1	0	151	1
				66.2	31.8	1.3	0.7	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.65	0.43	105	42	2	1	1	151	1
				69.5	27.8	1.3	0.7	0.7		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.72	0.52	113	32	3	1	0	149	3
				75.8	21.5	2.0	0.7	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.63	0.47	105	38	7	0	1	151	1
				69.5	25.2	4.6	0.0	0.7		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.33	0.39	89	28	22	6	2	147	5
				60.5	19.0	15.0	4.1	1.4		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.33	0.50	77	47	21	2	1	148	4
				52.0	31.8	14.2	1.4	0.7		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.35	0.25	9	25	111	4	1	150	2
				6.0	16.7	74.0	2.7	0.7		
11	1回分の授業に当たり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	3.35	-0.01	16	53	55	19	7	150	2
				10.7	35.3	36.7	12.7	4.7		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.45	0.78	85	51	11	3	0	150	2
				56.7	34.0	7.3	2.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.55	0.67	94	44	7	3	0	148	4
				63.5	29.7	4.7	2.0	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.63	/	103	38	4	3	0	148	4
				69.6	25.7	2.7	2.0	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	152
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	152



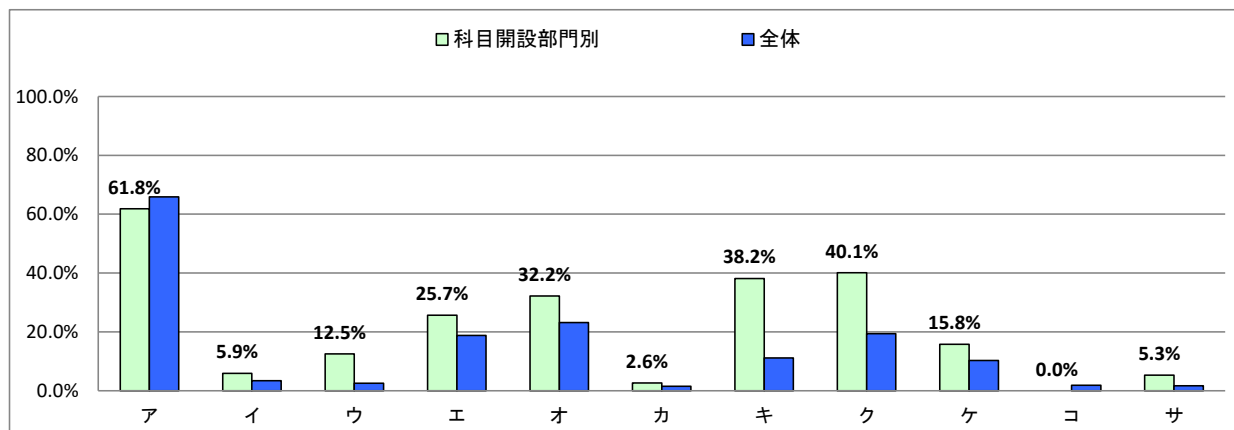
- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



III. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

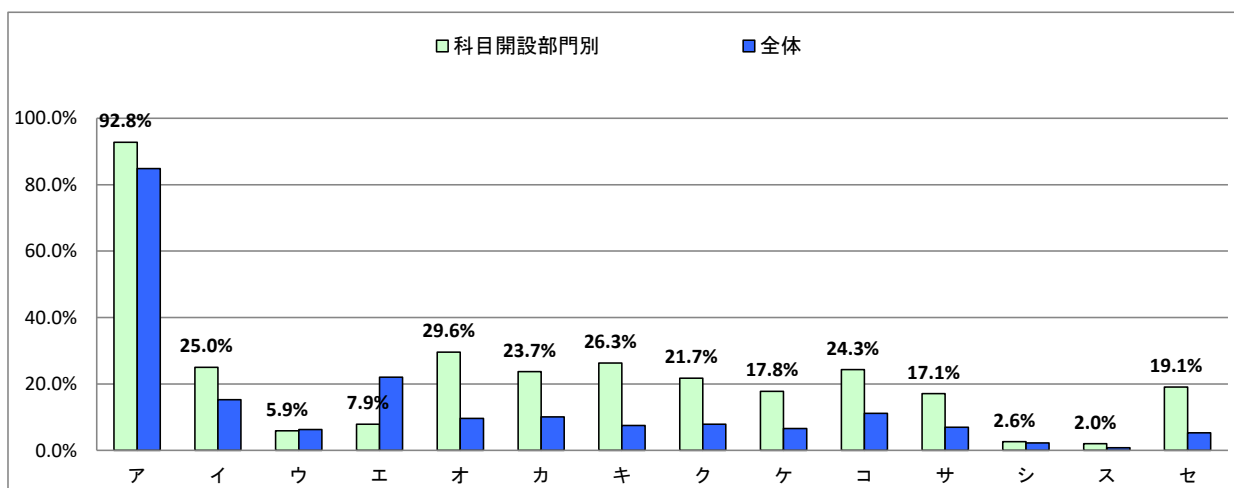
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のIVも同様です。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア 課題(レポート等)	94	61.8%	65.9%
イ 外部講師招へい	9	5.9%	3.4%
ウ フィールドワーク	19	12.5%	2.6%
エ 質疑応答	39	25.7%	18.8%
オ 学生によるコメントペーパー	49	32.2%	23.2%
カ 反転授業	4	2.6%	1.6%
キ プレゼンテーション	58	38.2%	11.1%
ク グループワーク	61	40.1%	19.4%
ケ ディスカッション	24	15.8%	10.3%
コ ディベート	0	0.0%	1.8%
サ 問題解決型授業	8	5.3%	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。

選択肢	科目開設部門別		参考値 回答率
	回答数	回答率	
ア この分野の知識、学力	141	92.8%	84.8%
イ 論理的思考力	38	25.0%	15.3%
ウ 数理的能力	9	5.9%	6.3%
エ 言語運用能力	12	7.9%	22.0%
オ 構想力	45	29.6%	9.6%
カ 柔軟な発想力	36	23.7%	10.1%
キ 俯瞰(ふかん)力	40	26.3%	7.5%
ク 課題発見力	33	21.7%	7.9%
ケ 課題解決力	27	17.8%	6.6%
コ コミュニケーション能力	37	24.3%	11.1%
サ プレゼンテーション能力	26	17.1%	6.9%
シ 人脈形成力	4	2.6%	2.2%
ス 統率力	3	2.0%	0.8%
セ 協働能力	29	19.1%	5.3%



対象	全体
----	----

履修者数	92,227
回答者数	53,603

図1 各設問の回答平均値【全体】

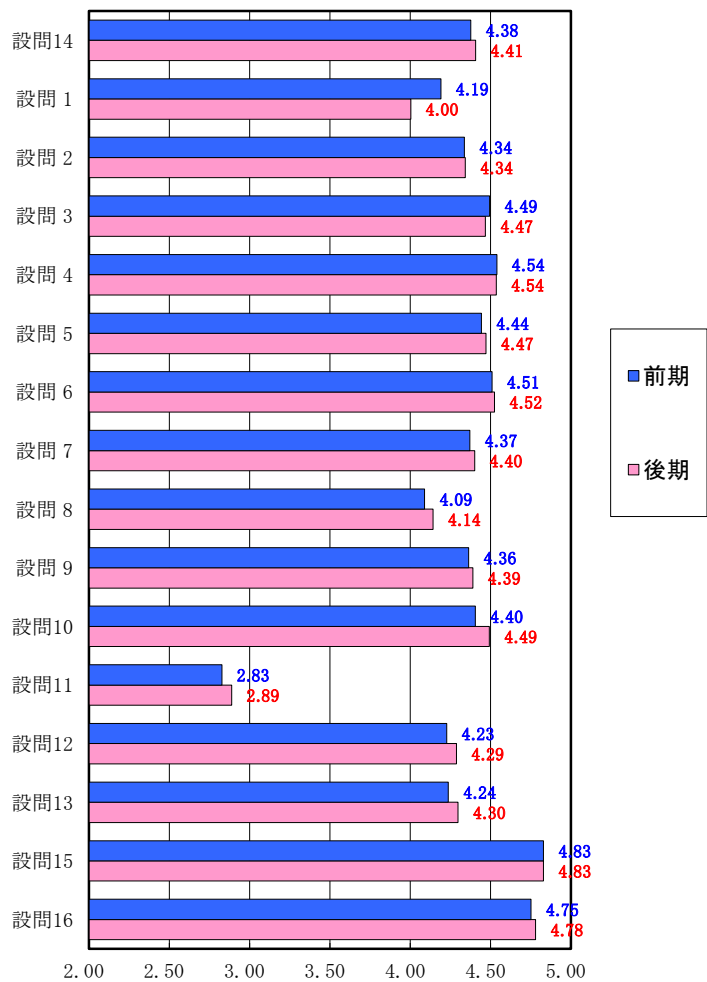
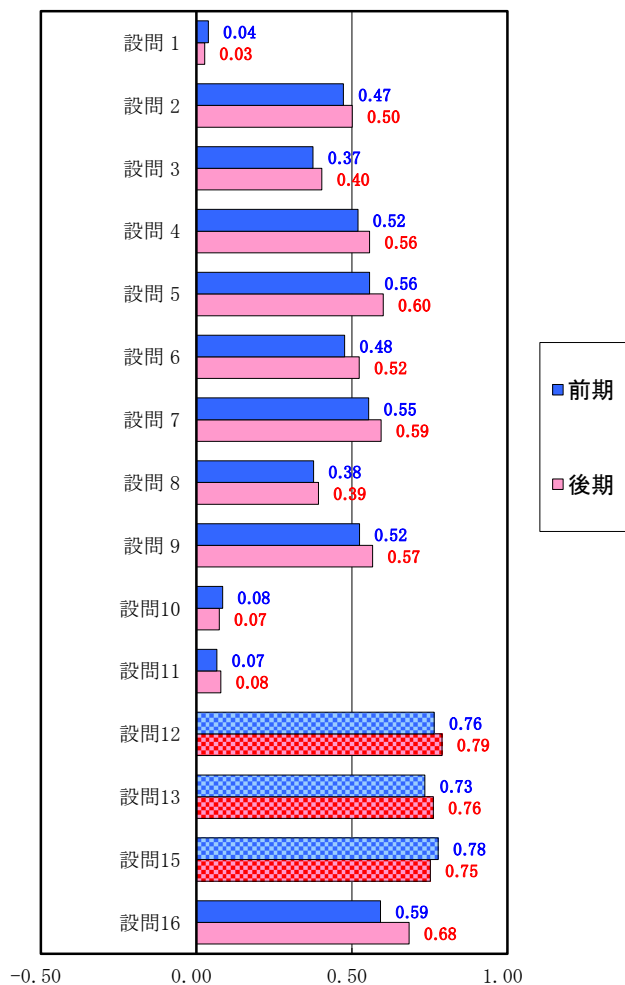


図2

「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【全体】
 (※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

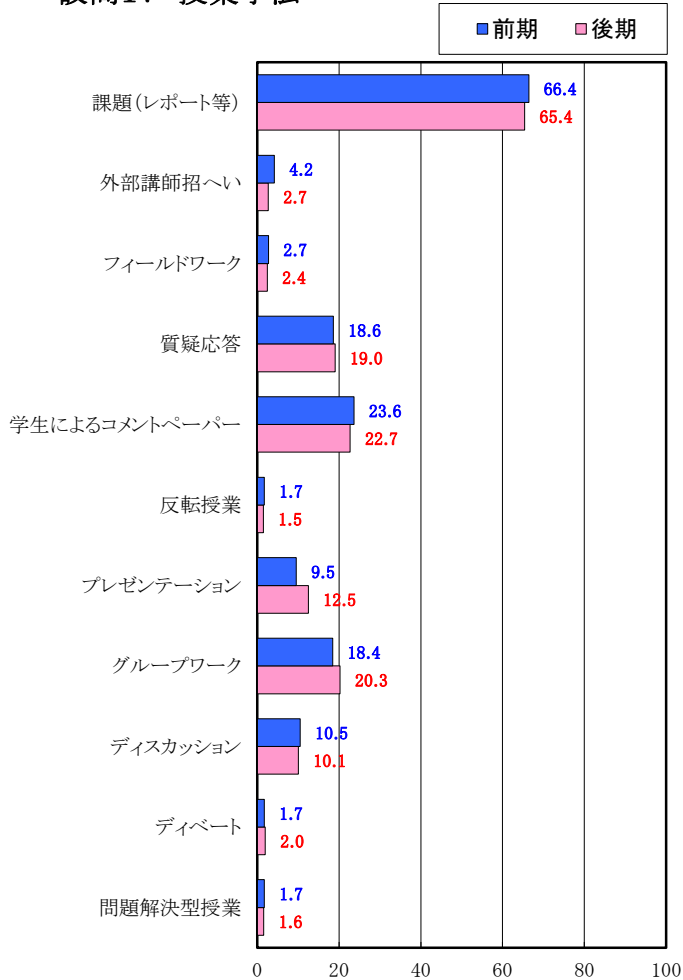


対象	全体
----	----

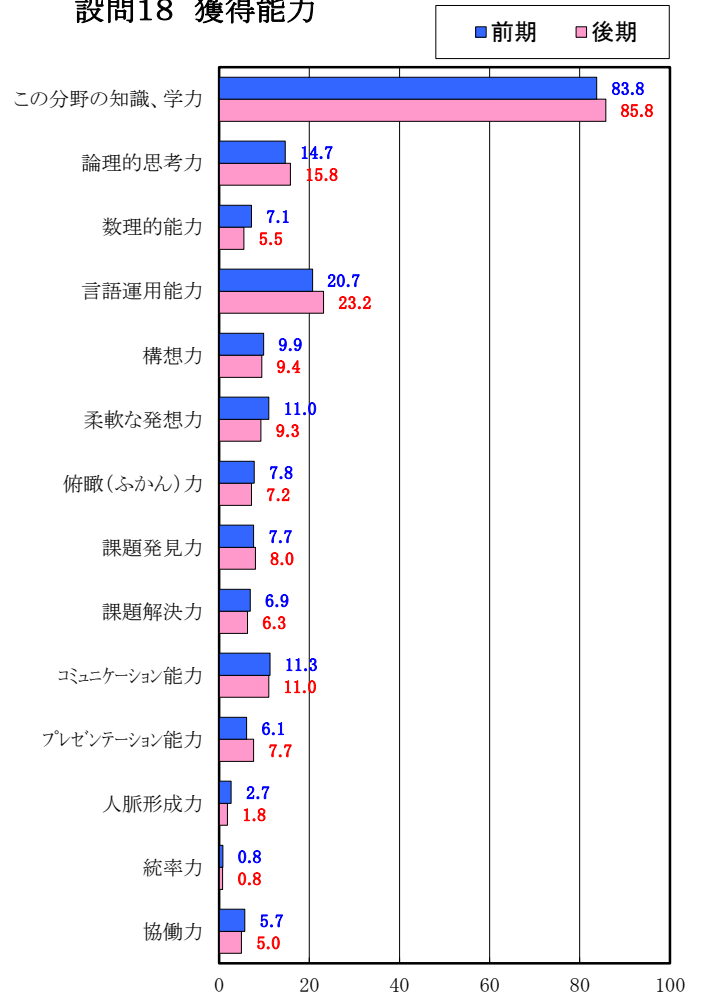
履修者数	92,227
回答者数	53,603

図3 各選択肢の回答率【全体】

設問17 授業手法



設問18 獲得能力



対象	授業形態別
----	-------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

図4 授業形態別
「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答の平均値

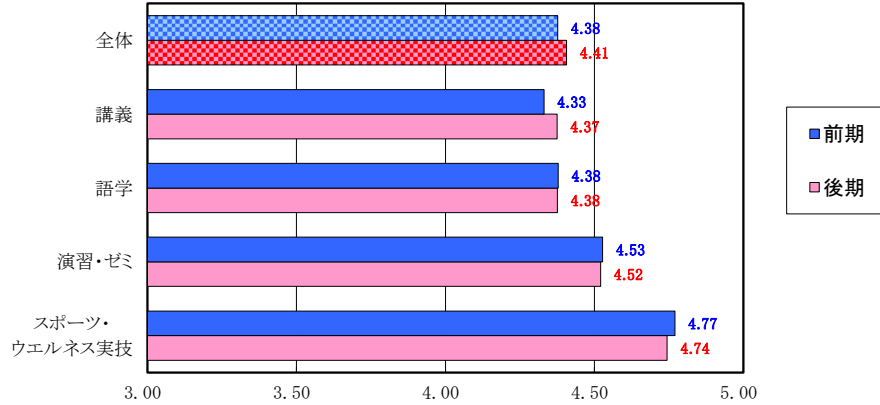


図5 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【全体】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

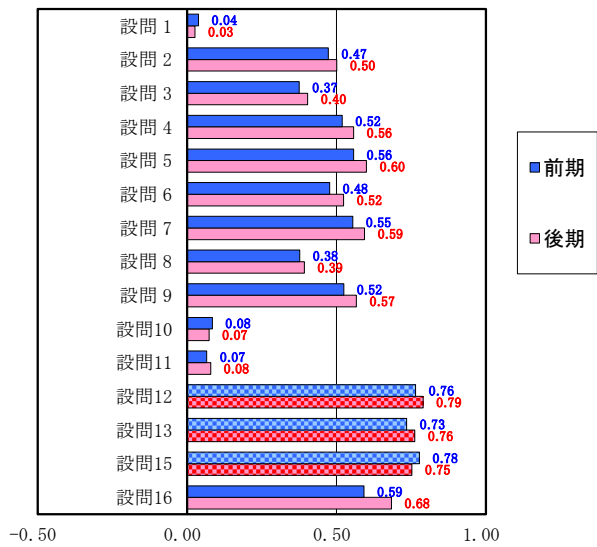


図5 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【講義】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

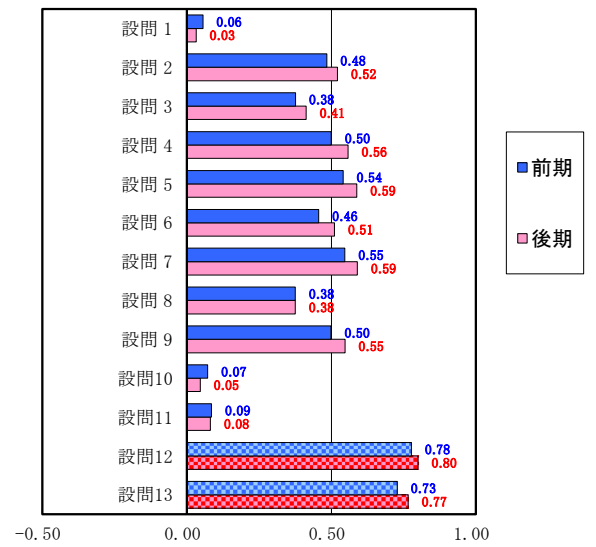


図5 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【語学】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

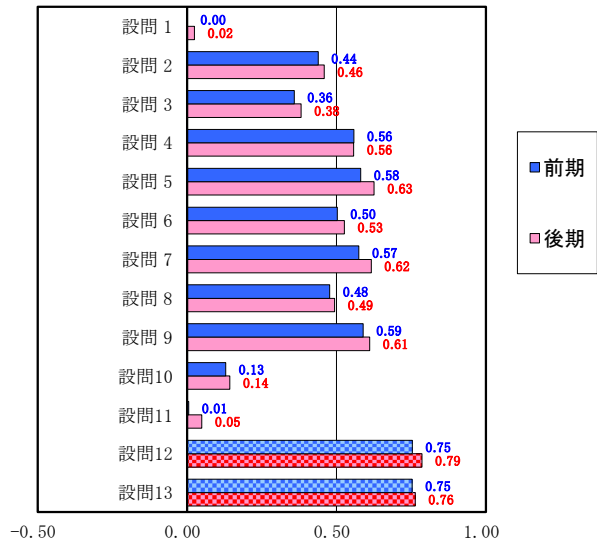
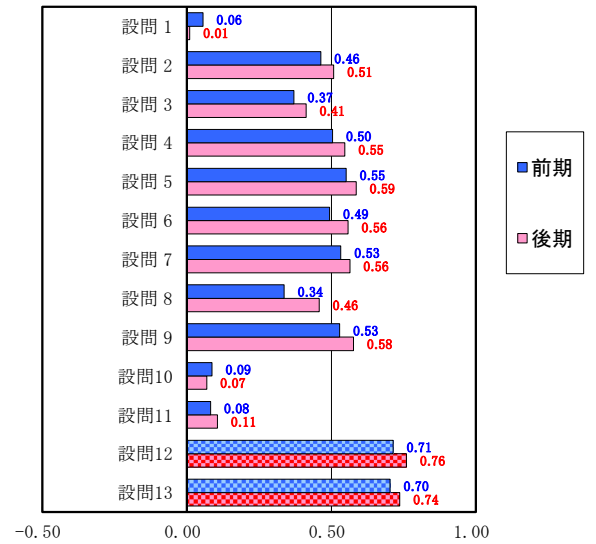


図5 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【演習・ゼミ】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

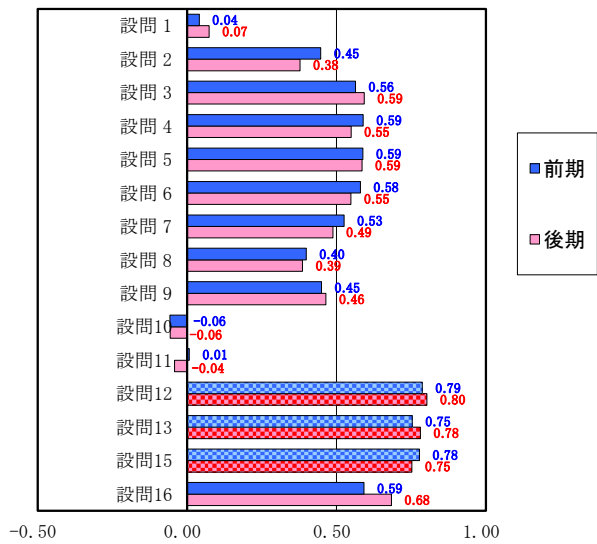


対象	授業形態別
----	-------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

図5

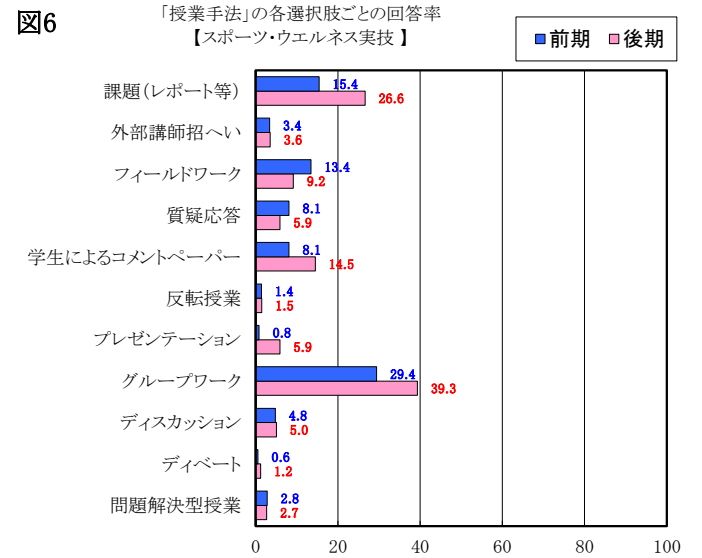
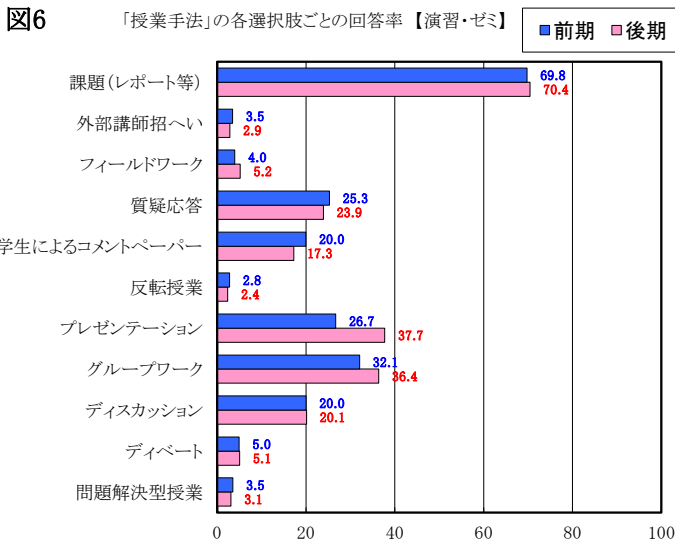
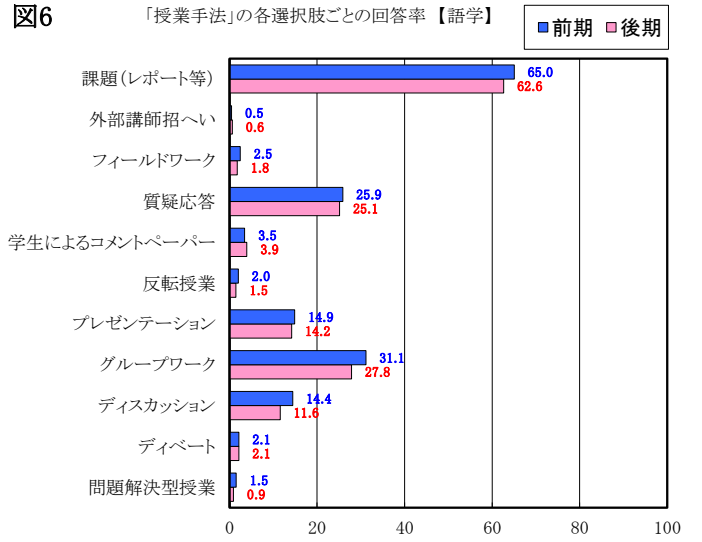
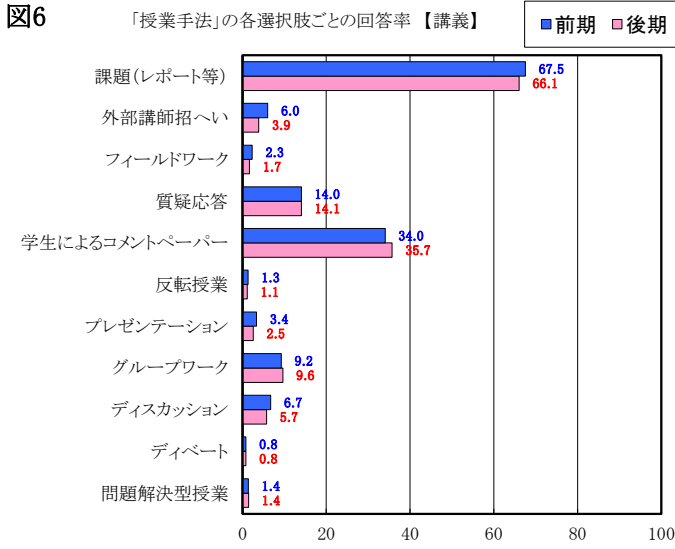
「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【スポーツ・ウェルネス実技】
 (※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)



対象	授業形態別
----	-------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

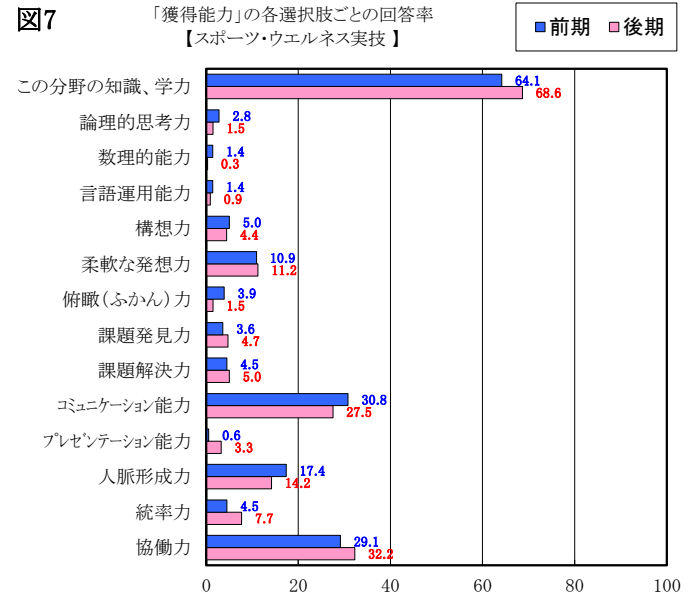
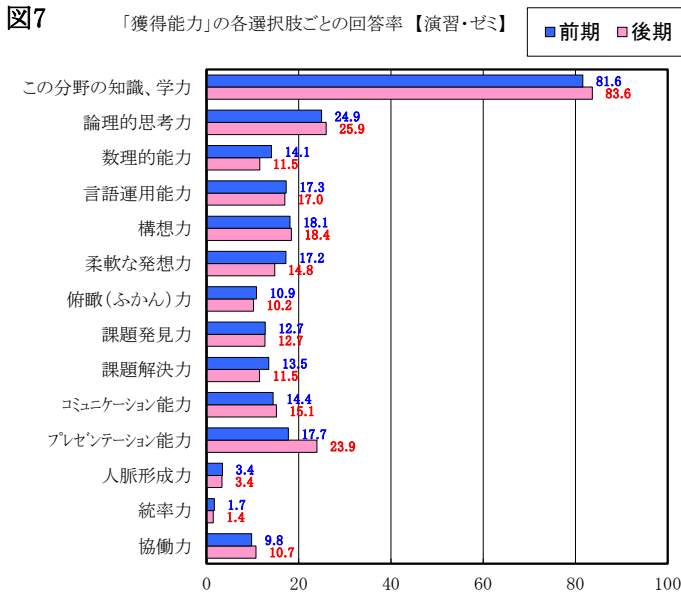
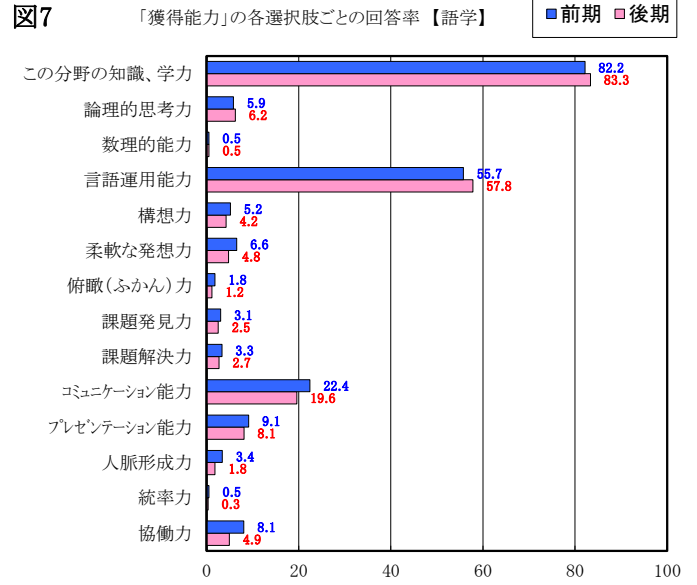
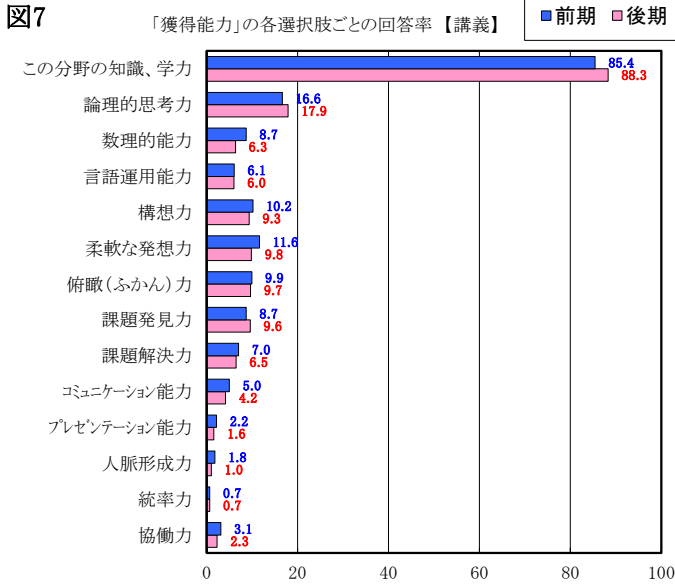
設問17



対象	授業形態別
----	-------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

設問18



対象	科目開設部門別
----	---------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

図8 科目開設部門別
「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答の平均値

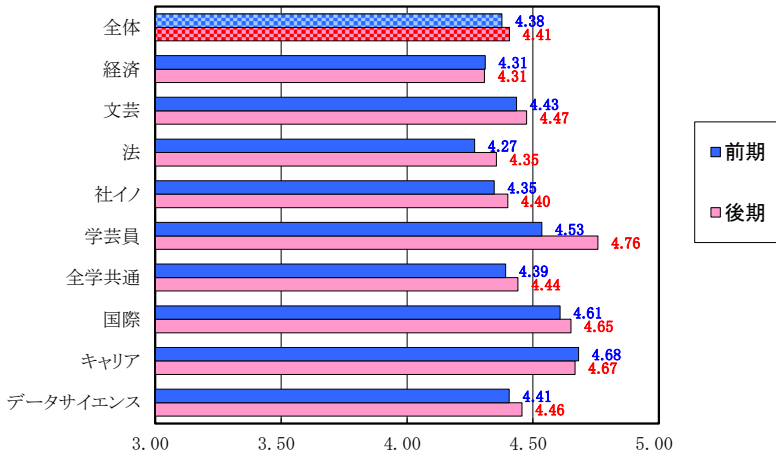


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【全体】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

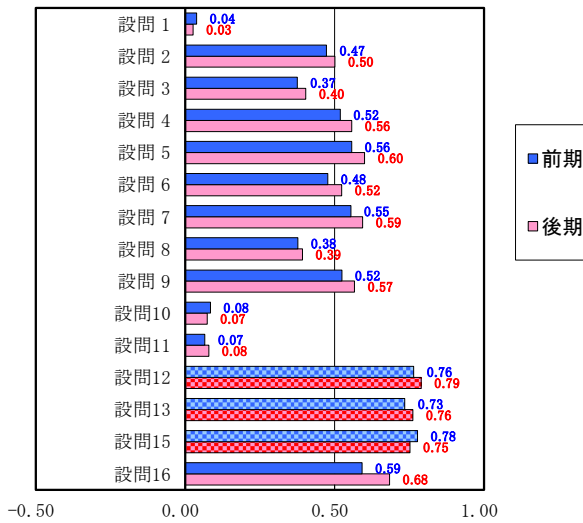


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【経済】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

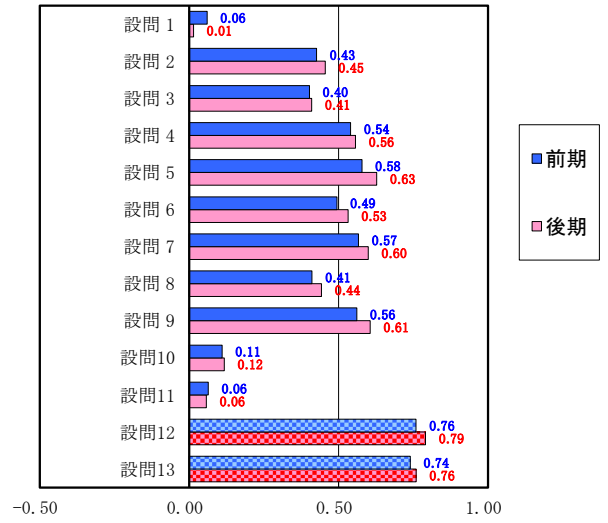


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【文芸】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

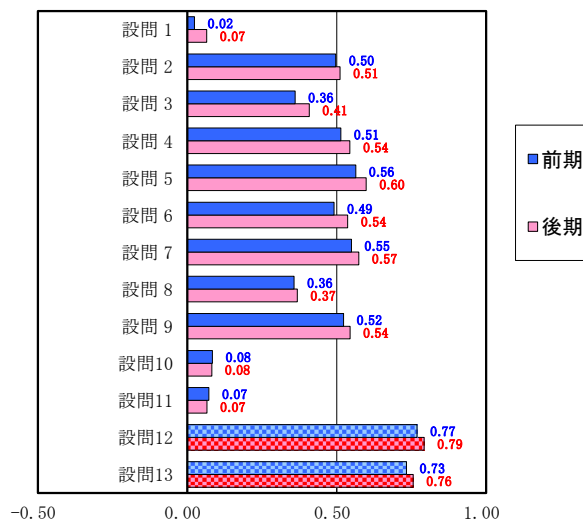
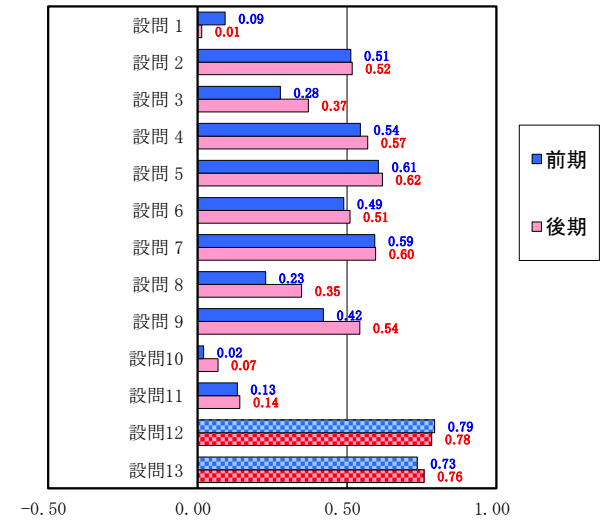


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【法】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)



対象	科目開設部門別
----	---------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【社人】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

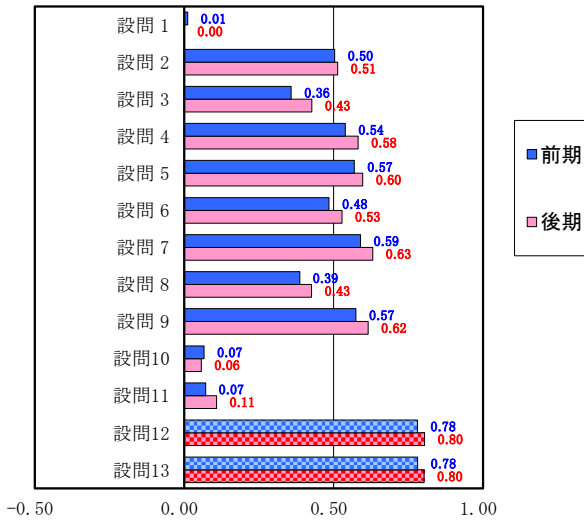


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【学芸員】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

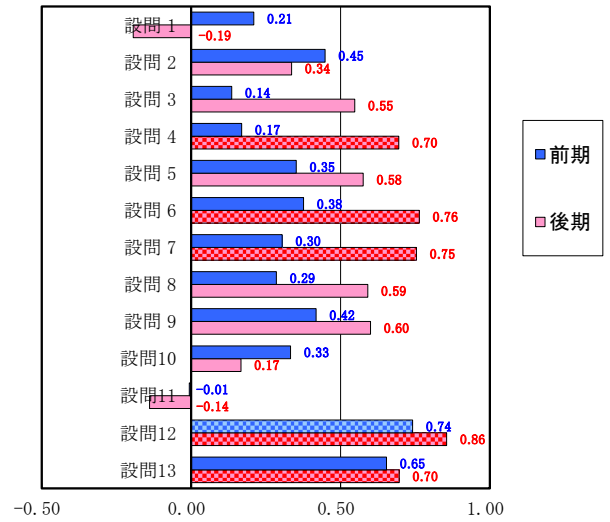


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【全学共通】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

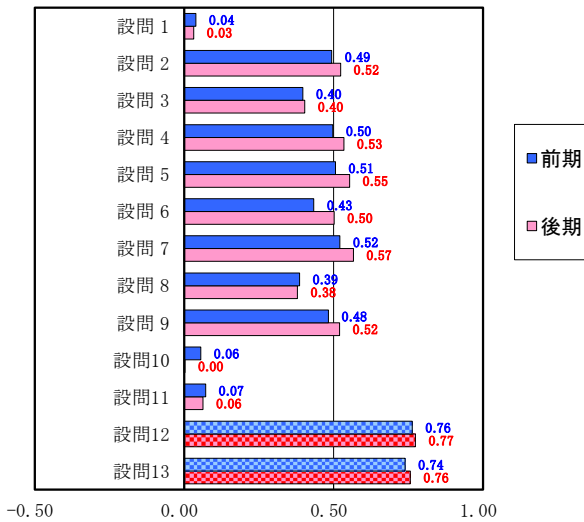


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【国際】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

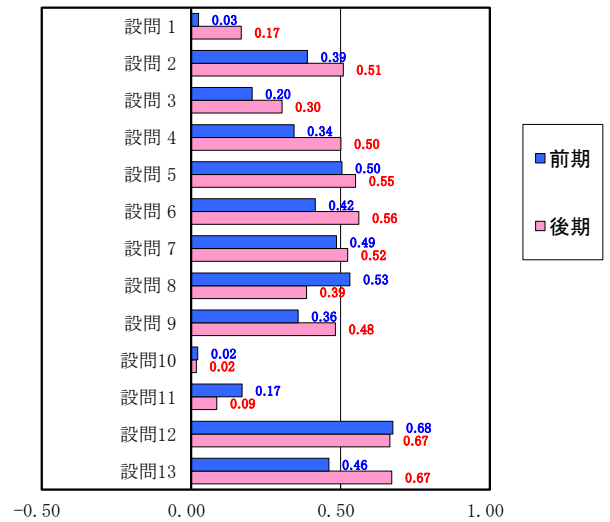


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【キャリア】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)

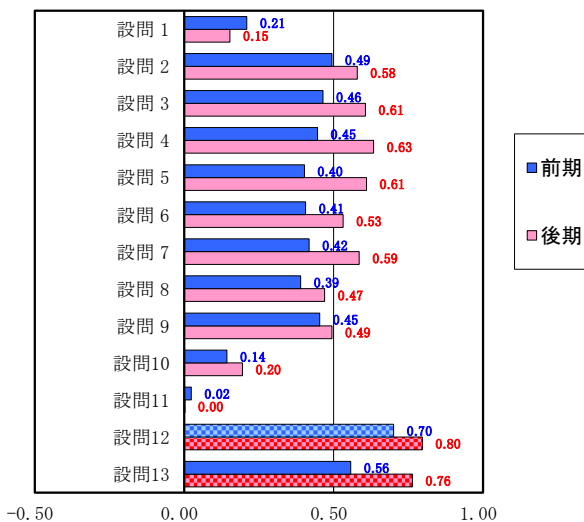
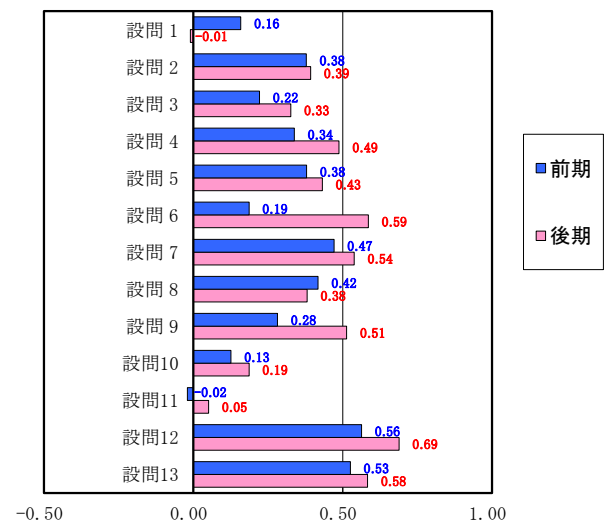


図9 「総合的に判断して自分にとって有意義だった」の回答と各設問の回答との相関係数【データサイエンス】
(※1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。)



対象	科目開設部門別
----	---------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

設問17

図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【経済】

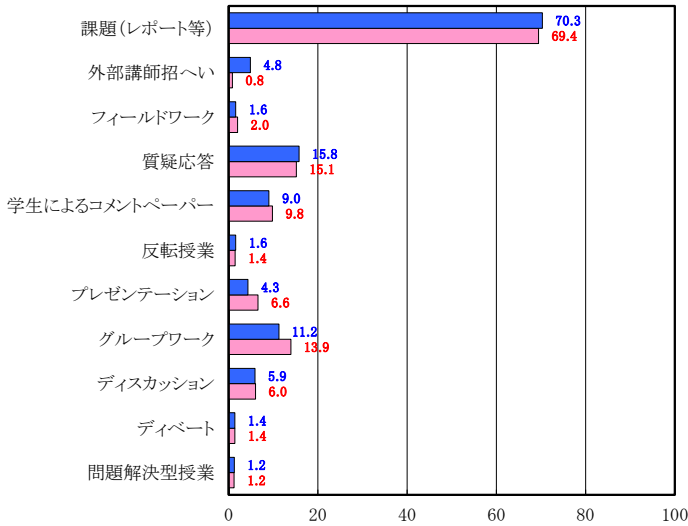


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【文芸】

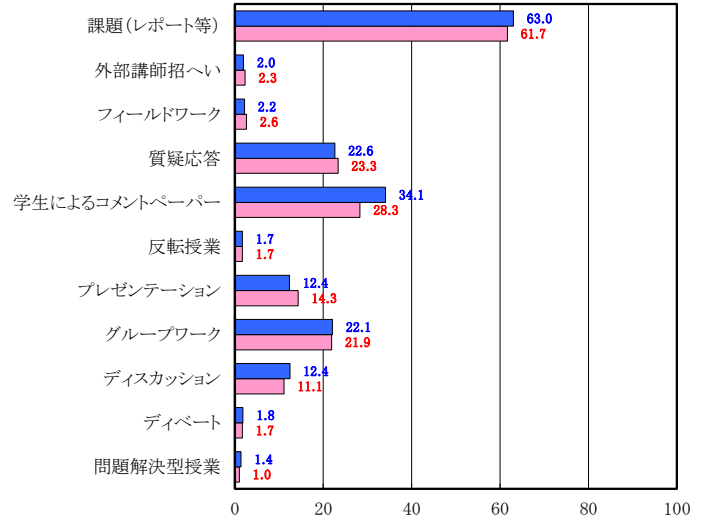


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【法】

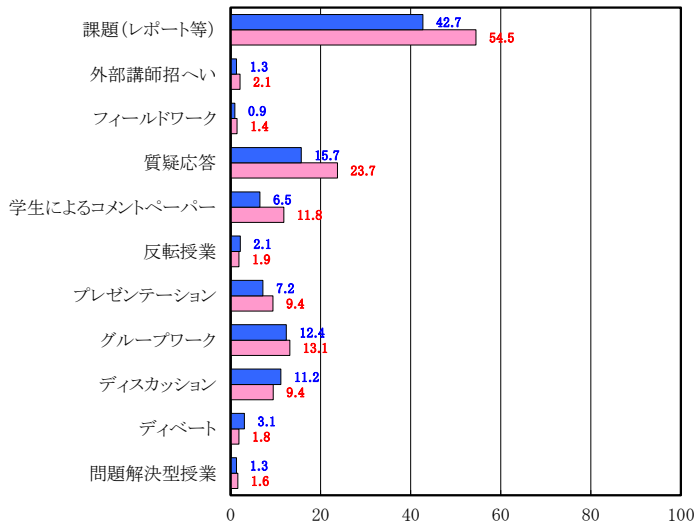


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【社イノ】

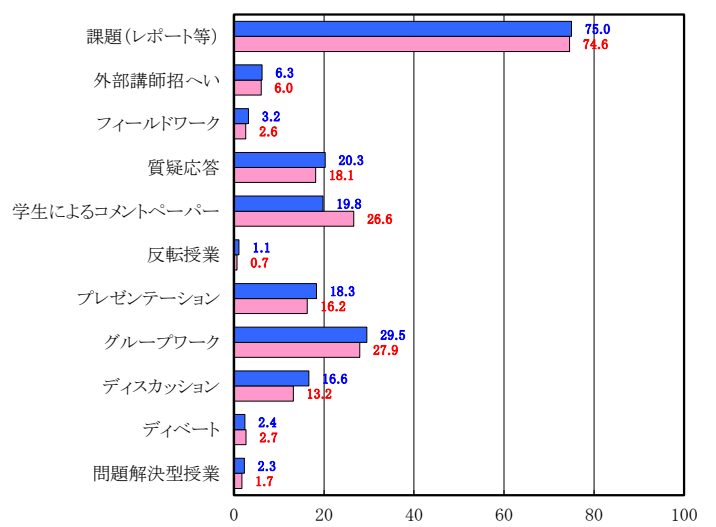


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【学芸員】

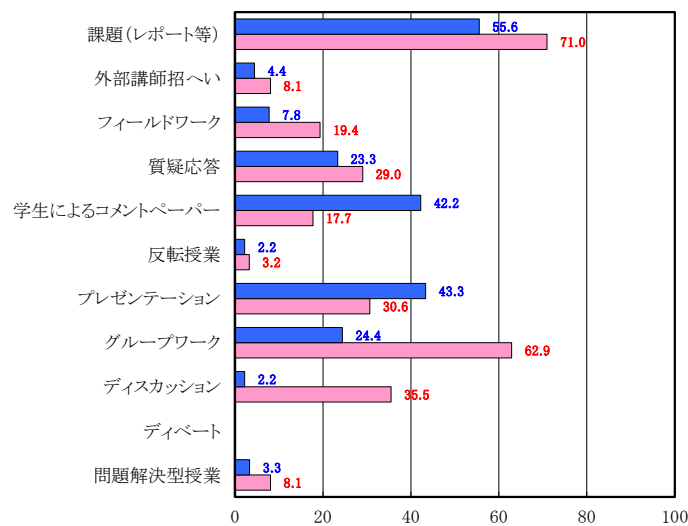
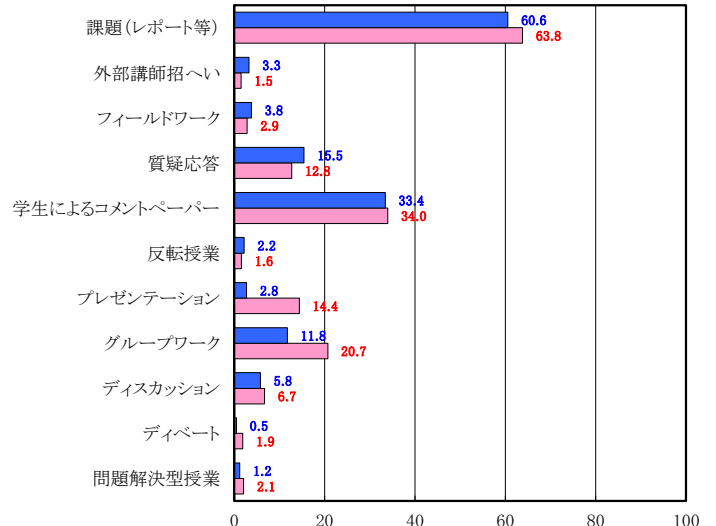


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【全学共通】



対象	科目開設部門別
----	---------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

設問17

図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【国際】

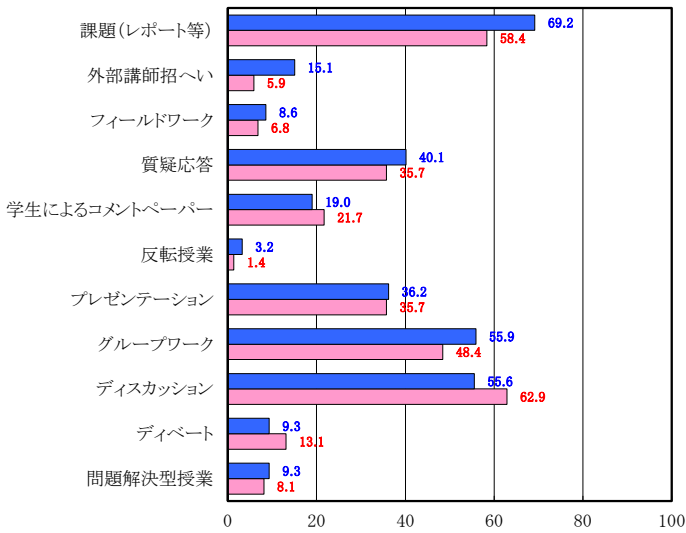


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【キャリア】

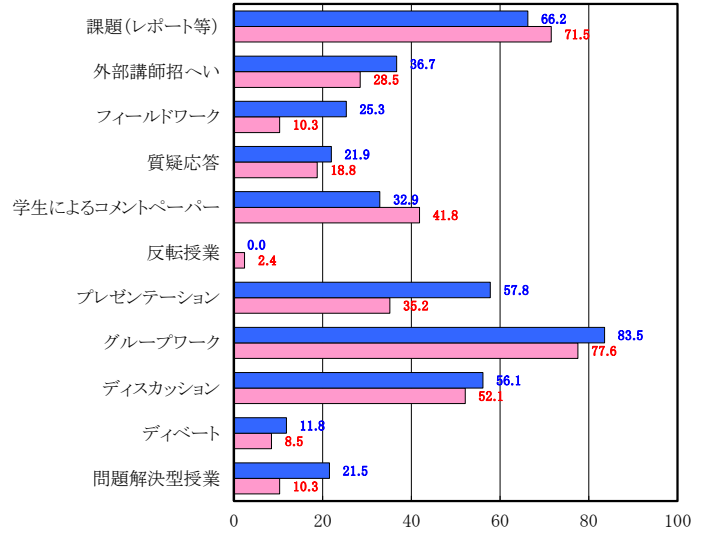
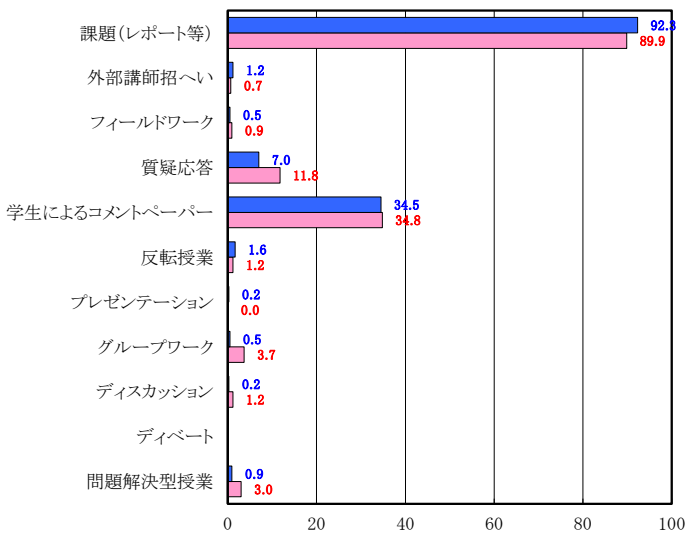


図10 「授業手法」の各選択肢ごとの回答率【データサイエンス】



対象

科目開設部門別

履修者数 92,227

回答者数 53,603

設問18

図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【経済】

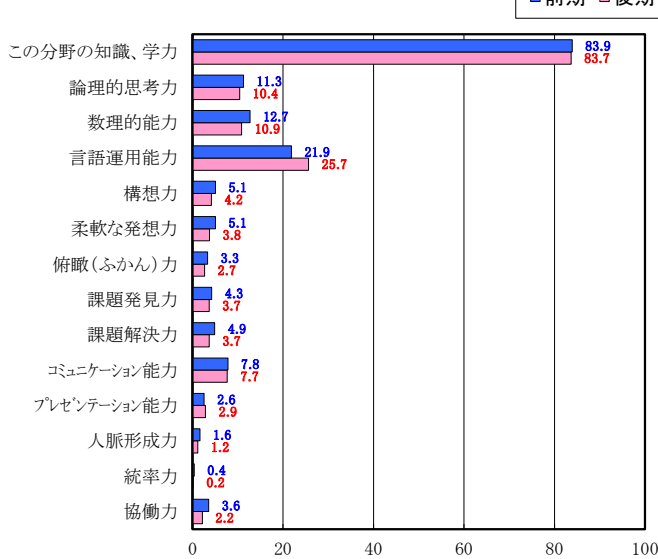


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【文芸】

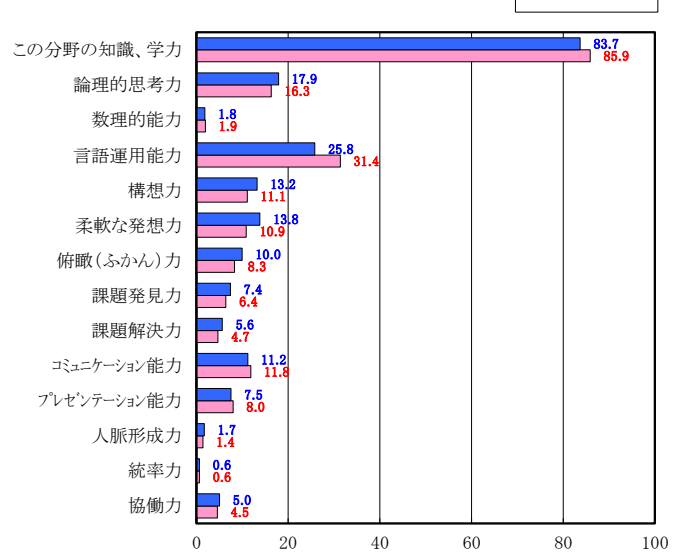


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【法】

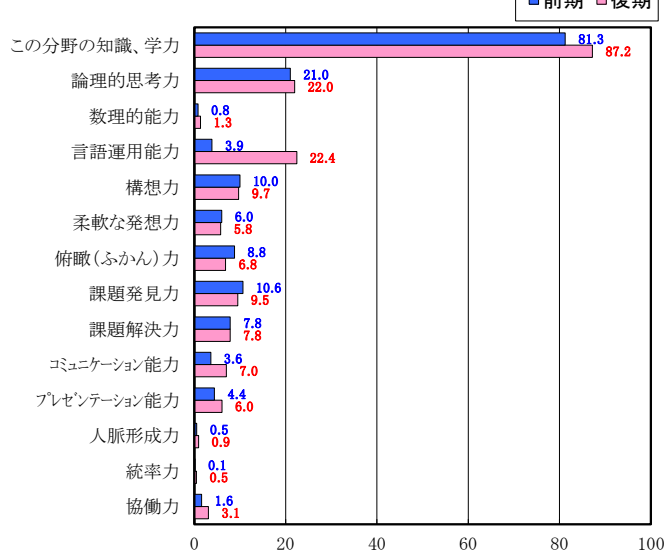


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【社イノ】

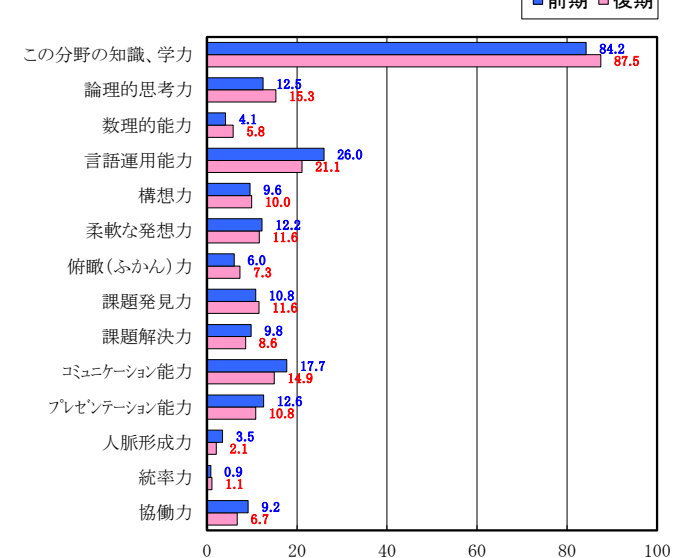


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【学芸員】

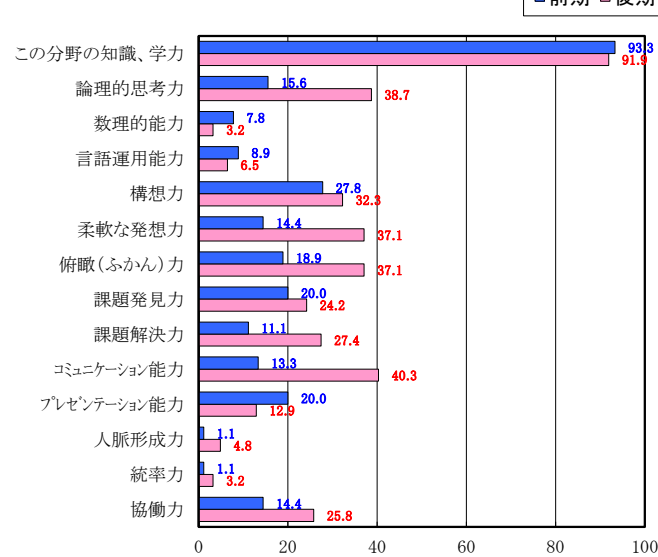
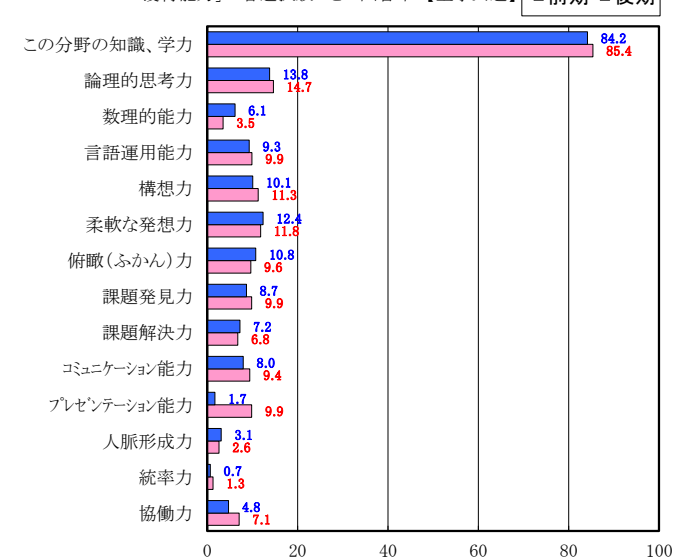


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【全学共通】



対象	科目開設部門別
----	---------

履修者数	92,227
回答者数	53,603

設問18

図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【国際】 ■前期 ■後期

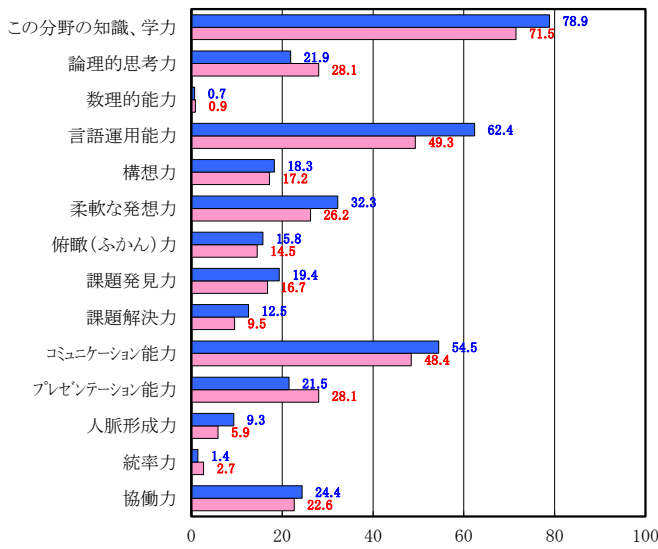


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【キャリア】 ■前期 ■後期

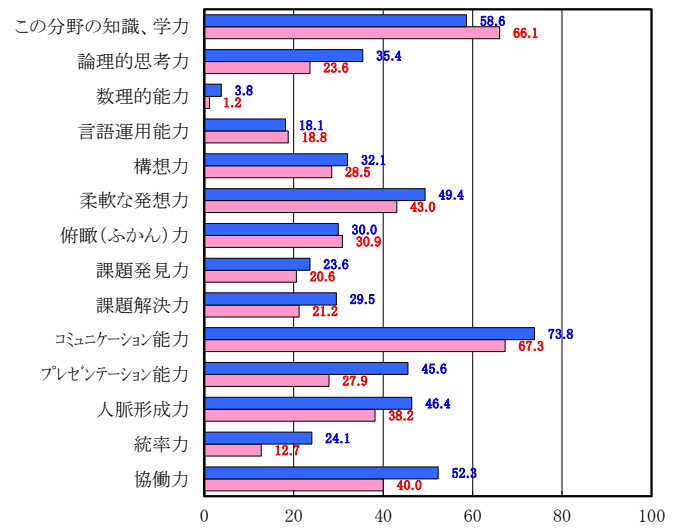
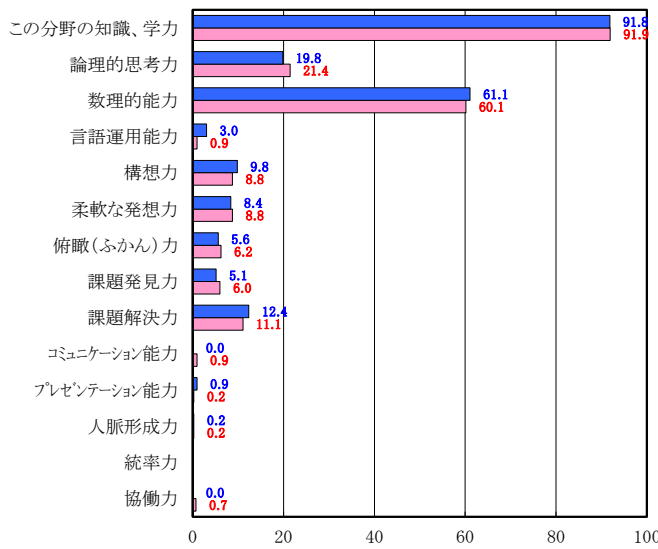


図11 「獲得能力」の各選択肢ごとの回答率【データサイエンス】 ■前期 ■後期

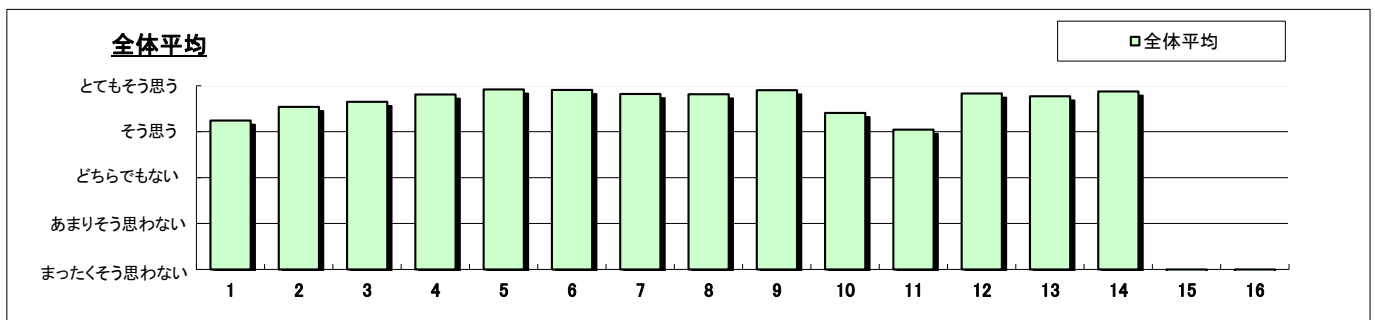


対象	大学院全体	実施対象科目数(A)+(B)	138	実施科目数(C)+(D)	52	延べ履修者数	266
		実施必須科目数(A)	3	実施科目数(C)	3	延べ回答者数	214
		実施任意科目数(B)	135	実施科目数(D)	49		

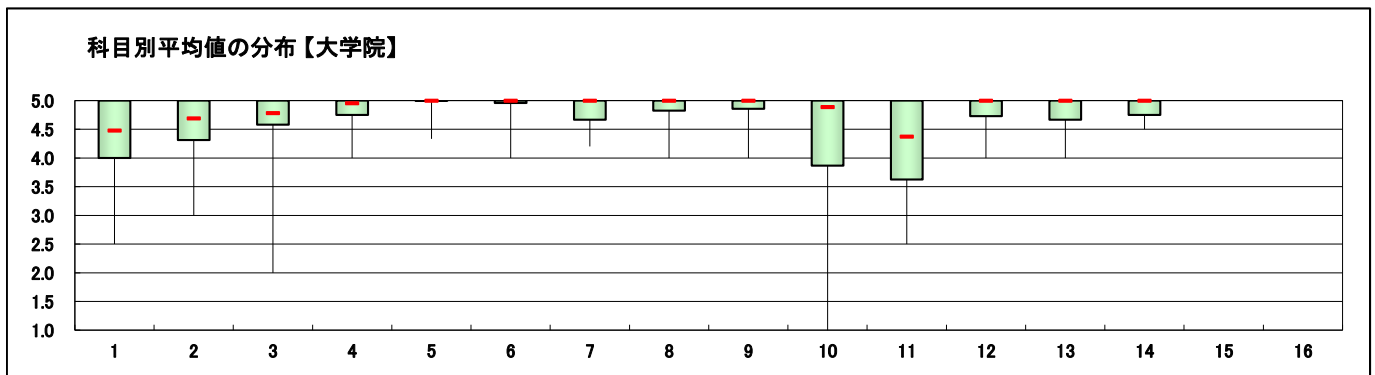
設問	項目	平均値	設問14との 相関係数※3	回答数(人)／回答率(%)					有効 回答数	無答・ 無効数
				5	4	3	2	1		
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6～5回 ③4～3回 ②2～1回 ①0回	4.24	0.21	6	4	18	77	91	196	18
				3.1	2.0	9.2	39.3	46.4		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.54	0.20	140	52	4	5	5	206	8
				68.0	25.2	1.9	2.4	2.4		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.65	0.10	159	35	4	3	5	206	8
				77.2	17.0	1.9	1.5	2.4		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.81	0.40	172	30	3	1	0	206	8
				83.5	14.6	1.5	0.5	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.92	0.26	190	14	1	0	0	205	9
				92.7	6.8	0.5	0.0	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれているよう心掛けた	4.91	0.51	186	14	2	0	0	202	12
				92.1	6.9	1.0	0.0	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.82	0.41	178	19	9	0	0	206	8
				86.4	9.2	4.4	0.0	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.82	0.23	169	27	5	0	0	201	13
				84.1	13.4	2.5	0.0	0.0		
9	教員は質問への回答や課題の返却・解説等を十分にしていた	4.90	0.41	186	18	1	0	0	205	9
				90.7	8.8	0.5	0.0	0.0		
10	授業の課題は適量であった ⑤とても多い ④多い ③適量 ②少ない ①とても少ない	4.41	-0.08	19	18	165	3	1	206	8
				9.2	8.7	80.1	1.5	0.5		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために費やした平均の時間(h)は次のようである ⑤1.5h以上 ④1～1.5h未満 ③0.5～1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	4.04	0.09	99	44	43	13	7	206	8
				48.1	21.4	20.9	6.3	3.4		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.83	0.80	171	34	0	0	0	205	9
				83.4	16.6	0.0	0.0	0.0		
13	この授業のレベルは適切であった	4.77	0.60	164	37	5	0	0	206	8
				79.6	18.0	2.4	0.0	0.0		
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.88	/	180	25	0	0	0	205	9
				87.8	12.2	0.0	0.0	0.0		

スポーツ・ウェルネス実技の科目のみ回答

15	授業で十分に運動することができた	-	-	0	0	0	0	0	0	214
16	身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	214

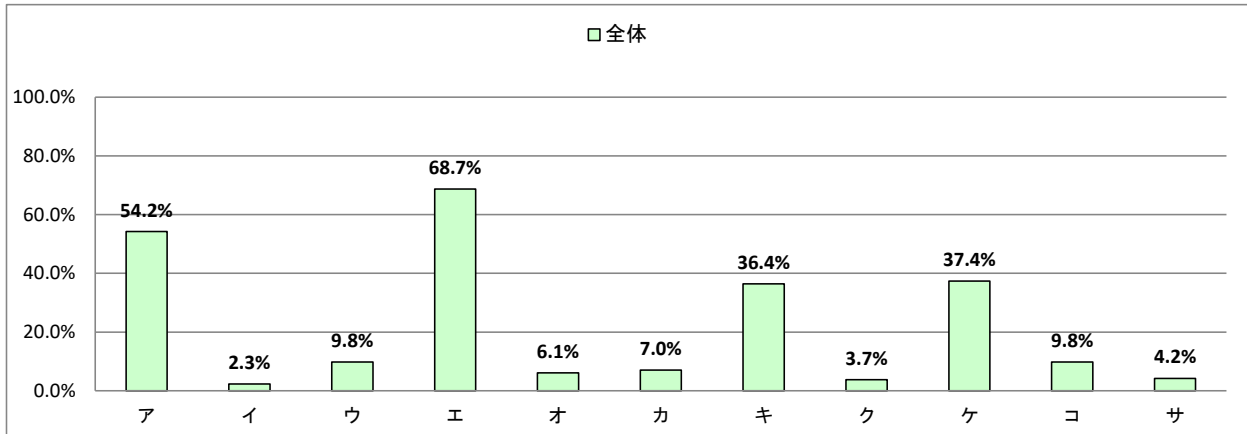


- ※1 設問1の各選択肢の得点は、反転して1→2→3→4→5で設定している。
- ※2 設問10の各選択肢の得点は、1→3→5→3→1で設定している。
- ※3 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。1. 0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※4 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※5 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」の集計結果は裏面を参照のこと。



Ⅲ. この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。

全体			
選択肢		回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	116	54.2%
イ	外部講師招へい	5	2.3%
ウ	フィールドワーク	21	9.8%
エ	質疑応答	147	68.7%
オ	学生によるコメントペーパー	13	6.1%
カ	反転授業	15	7.0%
キ	プレゼンテーション	78	36.4%
ク	グループワーク	8	3.7%
ケ	ディスカッション	80	37.4%
コ	ディベート	21	9.8%
サ	問題解決型授業	9	4.2%



Ⅳ. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。
身についた資質・能力をすべてマークしてください。

全体			
選択肢		回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	188	87.9%
イ	論理的思考力	138	64.5%
ウ	数理的な能力	8	3.7%
エ	言語運用能力	88	41.1%
オ	構想力	106	49.5%
カ	柔軟な発想力	89	41.6%
キ	俯瞰(ふかん)力	99	46.3%
ク	課題発見力	65	30.4%
ケ	課題解決力	48	22.4%
コ	コミュニケーション能力	36	16.8%
サ	プレゼンテーション能力	49	22.9%
シ	人脈形成力	7	3.3%
ス	統率力	4	1.9%
セ	協働能力	7	3.3%

